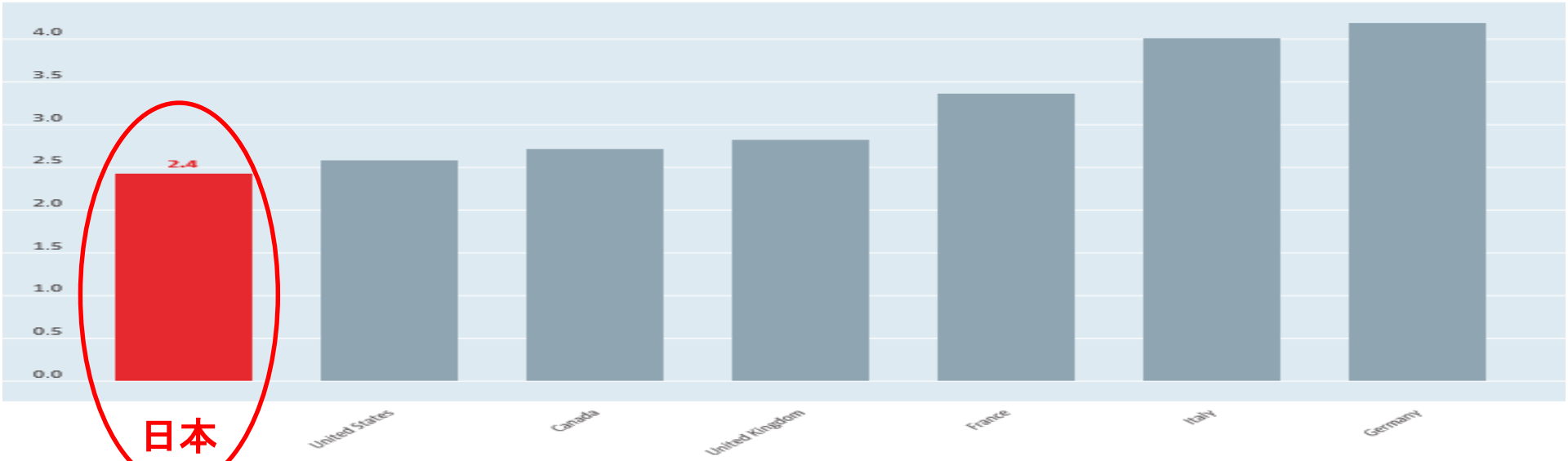
誰もが輝くための、
熊本県における女性医師支援と課題

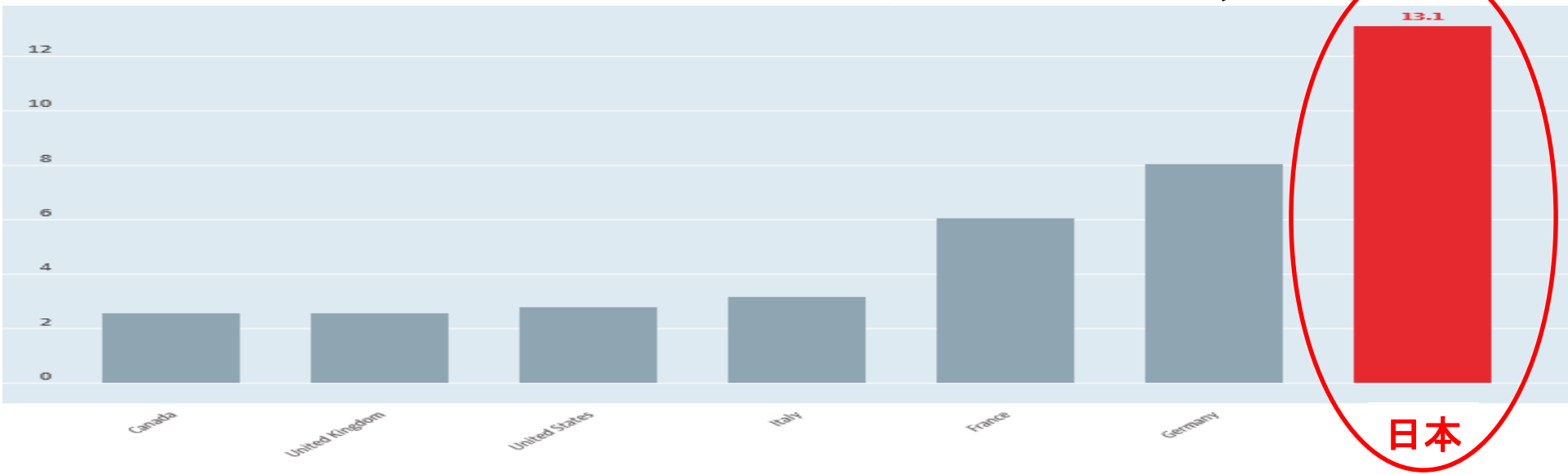
熊本大学病院　地域医療支援センター
後藤　理英子

- 日本の医師の働き方の現状
- 求められている（女性）医師支援とは？
- 今後の課題

人口1000人当たりの医師数

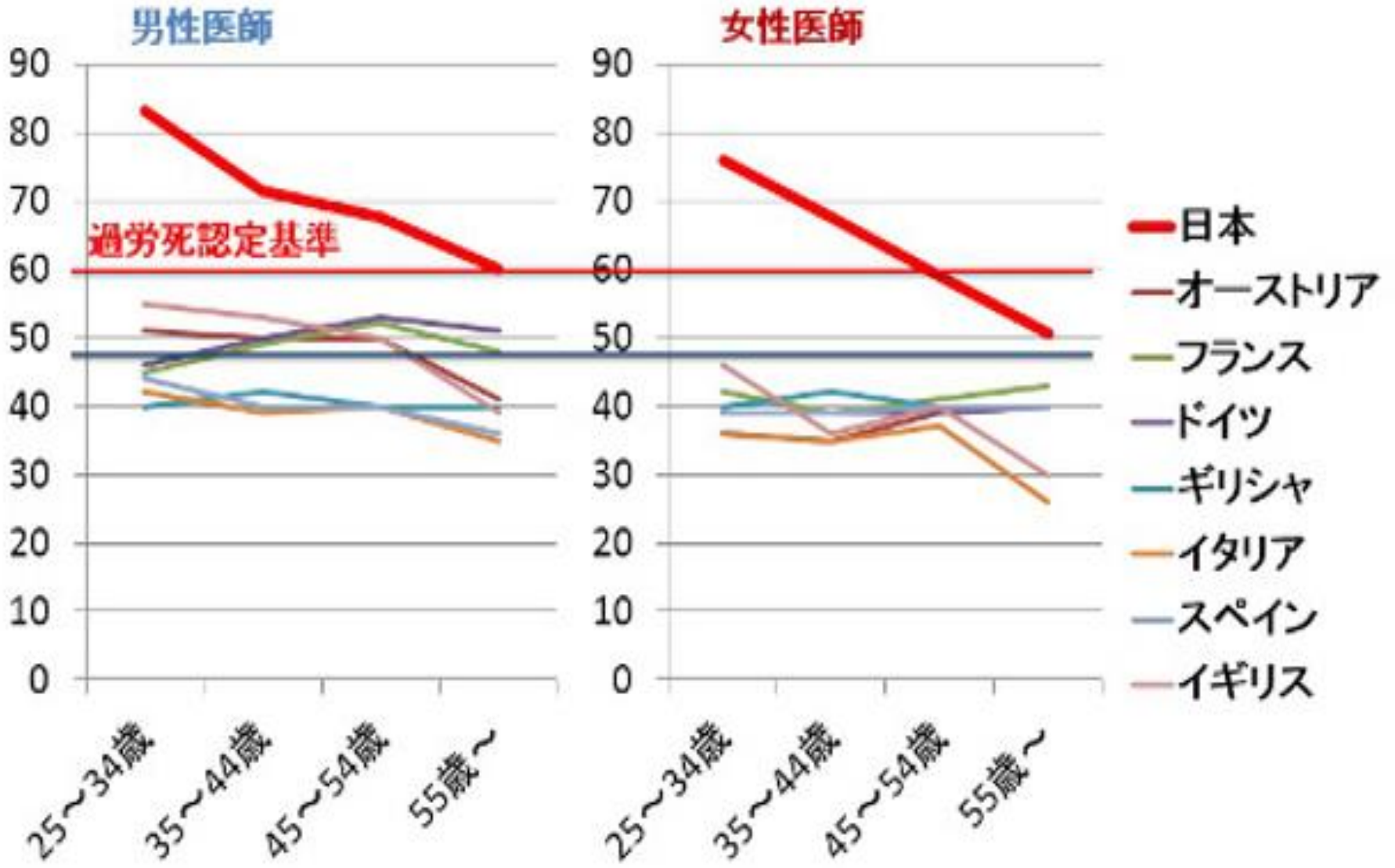


人口1000人当たりのベット数



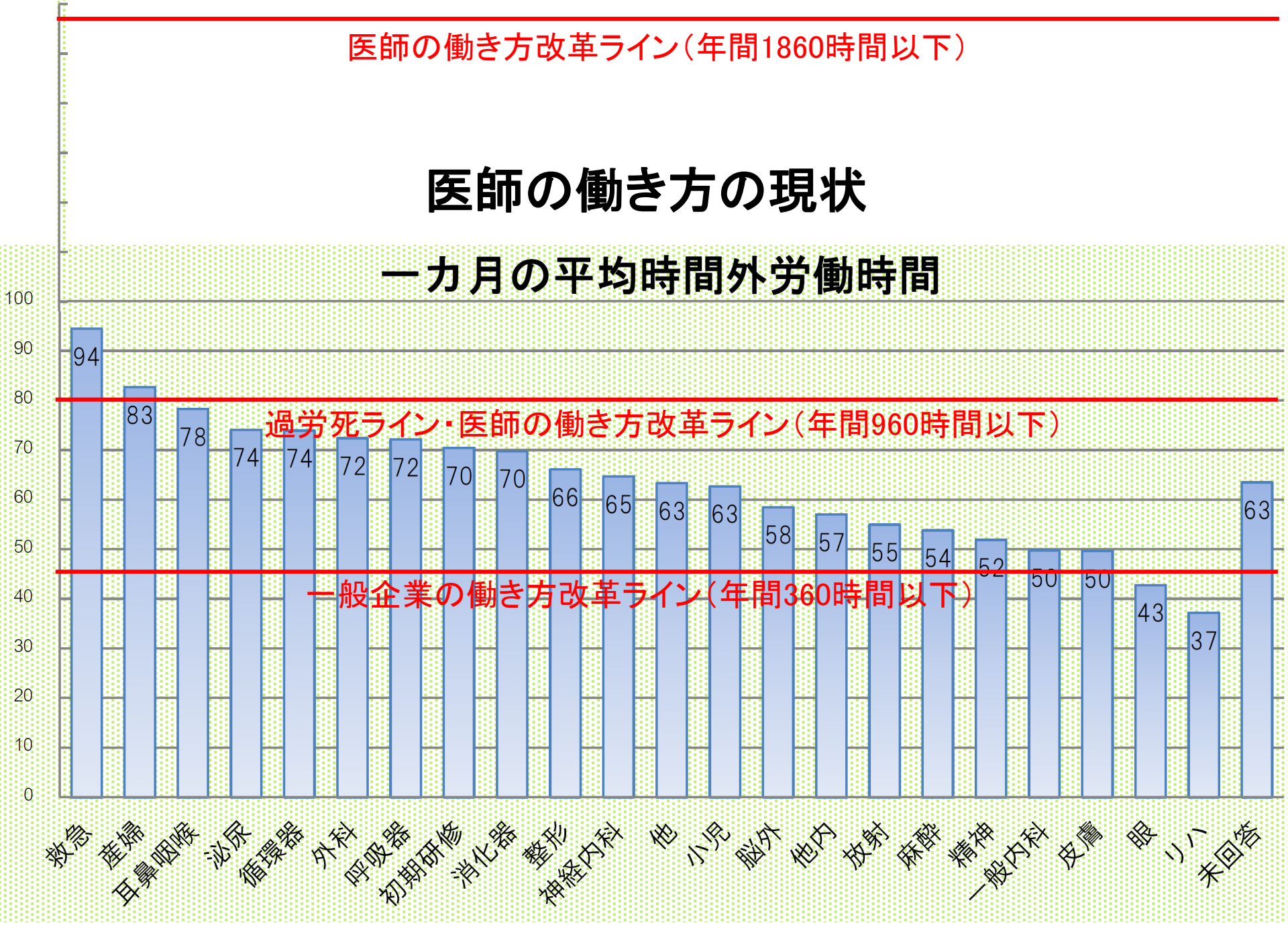
OECD Health Statistics 2017.

年齢別・週あたり労働時間（2006年）



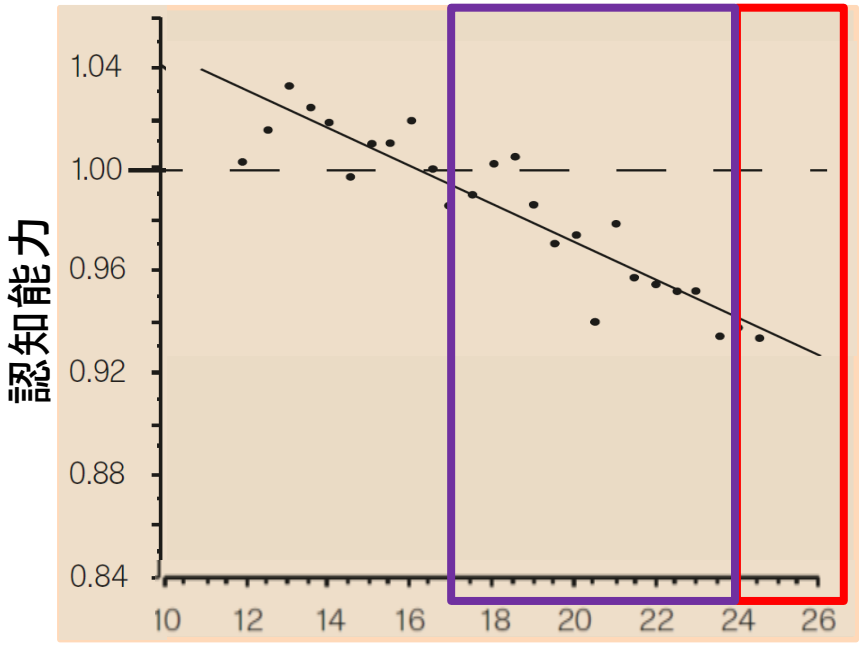
2006年国立保健医療科学院タイムスタディの調査結果より湯地晃一郎氏作成
http://www.huffingtonpost.jp/koichiro-yuji/post_4867_b_3363253.html
http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/03/s0327-2d.html

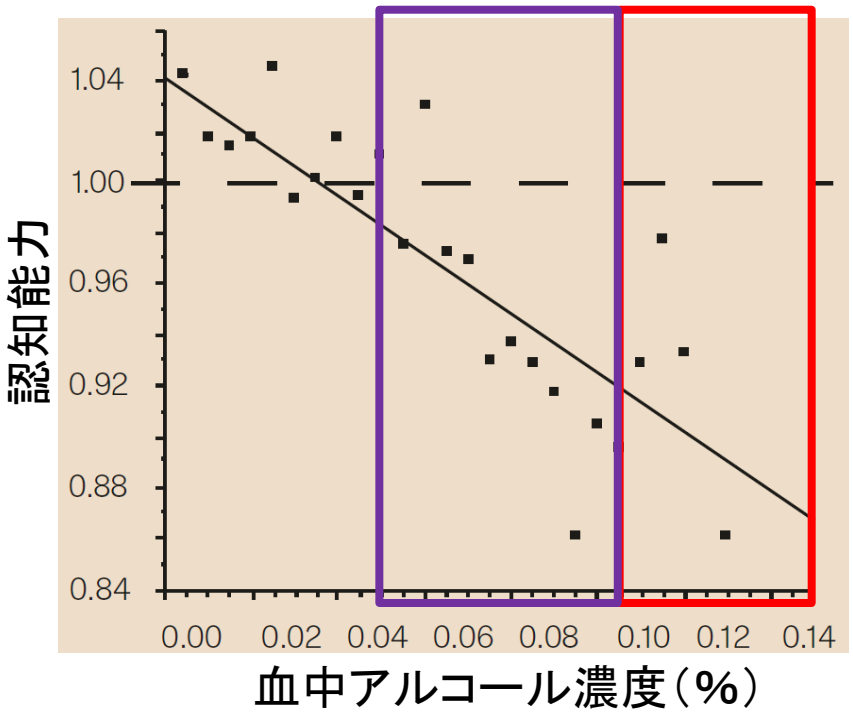
医師の働き方の現状



全国医師ユニオン　勤務医労働実態調査2017 n=1803

疲労、飲酒とパフォーマンスの低下





起きている時間が13時間を超えるあたりから認知能力が低下し始め、
17時間を超えると、アルコール摂取群の「ほろ酔い状態（血中アルコール濃度0.05～0.10%）」、
24時間を超えると「初期酩酊状態（血中アルコール濃度0.11～0.15%）」

24時間以上起きている状態での診療は、ビールを大瓶で2，3本飲んで診療するのと同等の注意力で診療することになる。

1997年 Dawsonら,Natureを改変

残業年間1860時間とはどういう働き方か。

→労働時間週75時間

長時間労働
柔軟な働き方の欠如

医療安全上の問題

医師の働き方改革・
チーム制の必要性

働きたいのに
働けない医師や
成長の機会を失う
医師

チーム制を担う
医師が不足

厚生労働省
「医師の働き方改革に関する検討会」による
医師の労働時間短縮に向けた緊急対策

１ 医師の労働時間管理の適正化に向けた取組
２ 36協定の自己点検
３ 既存の産業保健の仕組みの活用
４ タスク・シフティング（業務の移管）の推進
５ 女性医師等に対する支援
６ 医療機関の状況に応じた
　医師の労働時間短縮に向けた取組

熊本県では様々な組織が連携して医師のキャリア支援に取り組んでいます。

クローバーの会（熊本県医療人キャリアサポート）

熊本県地域医療支援機構（熊本大学医学部附属病院地域医療支援センター）

■勤務環境に関する調査
■未就業女性医師の調査・分析
■女性医師対象の研修会等の開催
■キャリア支援のための情報発信
■医療機関への調査・支援
■キャリア支援に関する相談対応

委託

熊本県

委託

熊本市医師会

■医師会内保育所「メディッコクラブ」
■講演会参加時の無料一時保育

委託

Career ＋ LOVE
＝ CLOVER

熊本大学病院男女共同参画推進委員会

■各医局との連携など

熊本県医師会医療勤務環境改善支援センター

■医療機関への個別支援
■勤務環境に関する周知

熊本県医師会男女共同参画委員会

■各種セミナーなど

■医療機関への調査・支援　■勤務環境に関する調査

平成26年：
①熊本県内の女性医師支援に関するアンケート（冊子CLOVER第1版）

平成27年：
②県内医師の離職率と離職の原因、離職の抑制に関するアンケート

平成28年：
③熊本県内の女性医師支援に関するアンケート（冊子CLOVER第2版）
④熊本県内の医師キャリア支援（メンター制度）に関するアンケート

平成29年：
⑤熊本県内の医師キャリア支援（学童保育）に関するアンケート

平成30年：
⑥熊本県内の女性医師支援に関するアンケート（冊子CLOVER第3版）
⑦熊本県内の医師の働き方改革に関するアンケート

平成27年　熊本県内の公的病院に勤務する男女医師へのアンケート
離職抑制・復職支援として必要と考える支援（有効回答数　443人）

男女・家庭環境別の回答

男性 （360人）	女性 （83人）	子育て中の女性 （22人）
1.家族のサポート	1.家族のサポート	1.家族のサポート
2.上司の理解	2.上司の理解	2.上司の理解
3.適正な仕事量	2.短時間勤務制度	2. 病児保育
4.同僚の理解	4.病児保育	4.短時間勤務制度
4.家族の理解	5.同僚の理解	5.当直なし
6.短時間勤務制度	6.院内保育	6.同僚の理解
7.院内保育	7.家族の理解	7.家族の理解
8.チーム主治医	8.当直なし	7.院内保育

求められている（女性）医師支援とは？

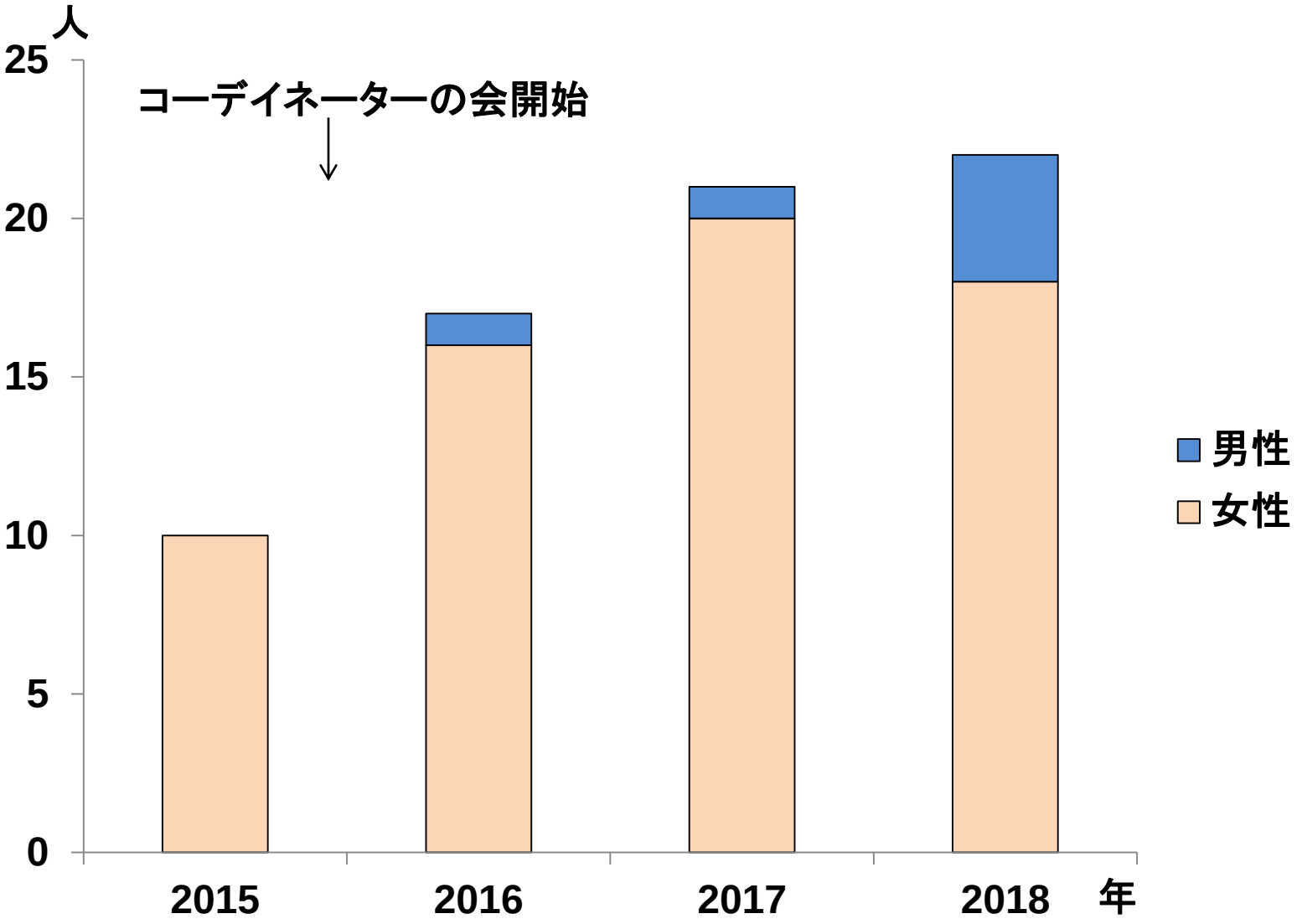
- 職場・家族の理解
- 育児（介護）支援　（働きたい人が働ける環境に）
- 働き方改革（短時間勤務制度やタスクシフティング）
- キャリア支援（チーム医療を担える人材育成）

男女共同参画コーディネーターの会

上司の理解

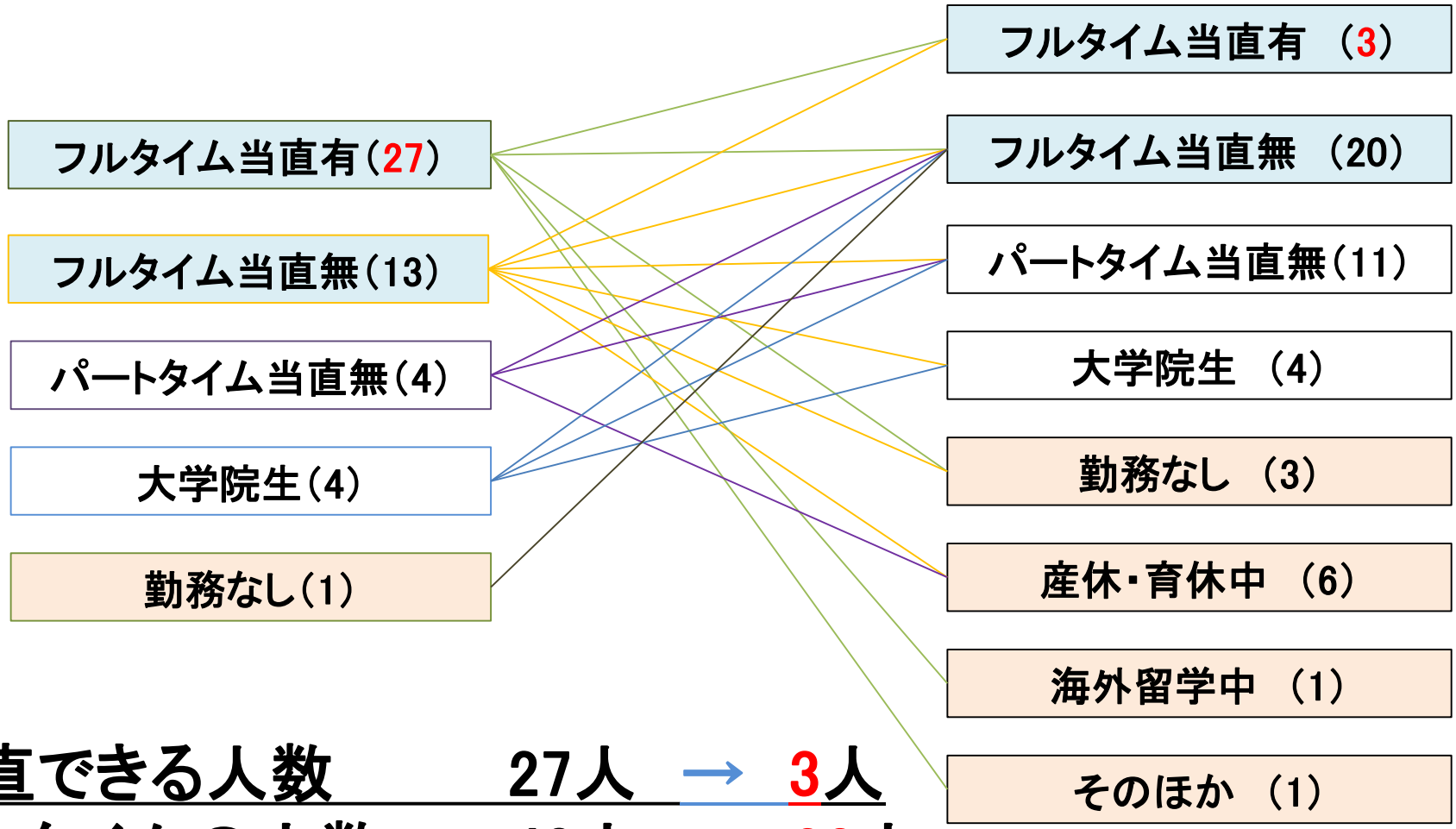
熊本大学医学部附属病院では、2014年12月10日の運営審議会で承認を受け、熊本県における医師の離職抑制、復職支援、男女共同参画を進める窓口とし各臨床系医局に2名ずつ（医局長と女性担当者各1名）「男女共同参画コーディネーター」を設置している。

熊本大学病院
医師短時間勤務制度（育児のため）の利用者数



平成27年　熊本大学医学部附属病院各臨床系医局　アンケート結果

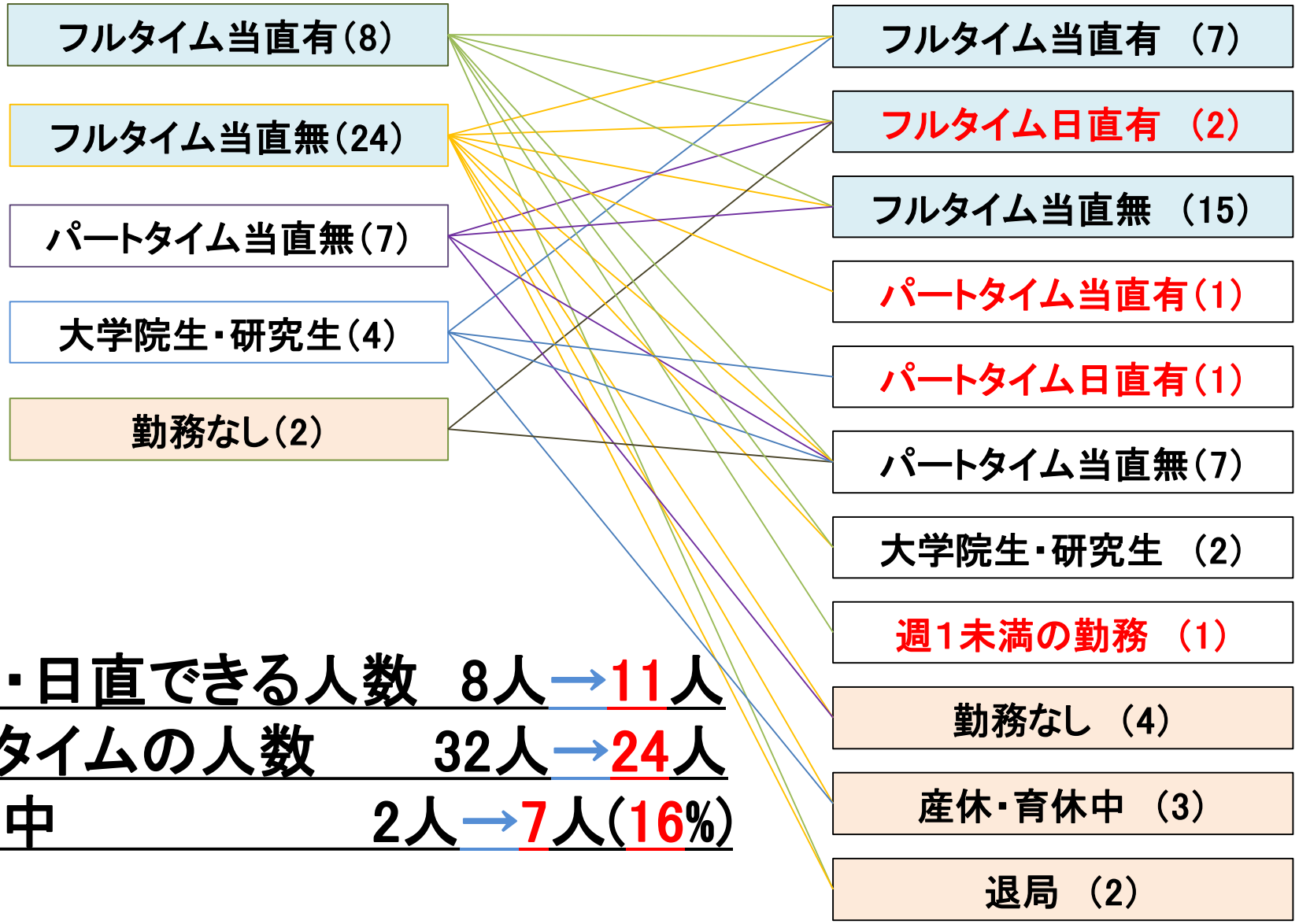
過去3年間に出産を経験した医師49人の勤務形態の変化　（平成24年から26年度）



当直できる人数	27人	→	3人
フルタイムの人数	40人	→	23人
離職中	11人（22%）		

平成30年　熊本大学医学部附属病院各臨床系医局　アンケート結果

過去3年間に出産を経験した医師45人の勤務形態の変化　（平成27年から29年度）



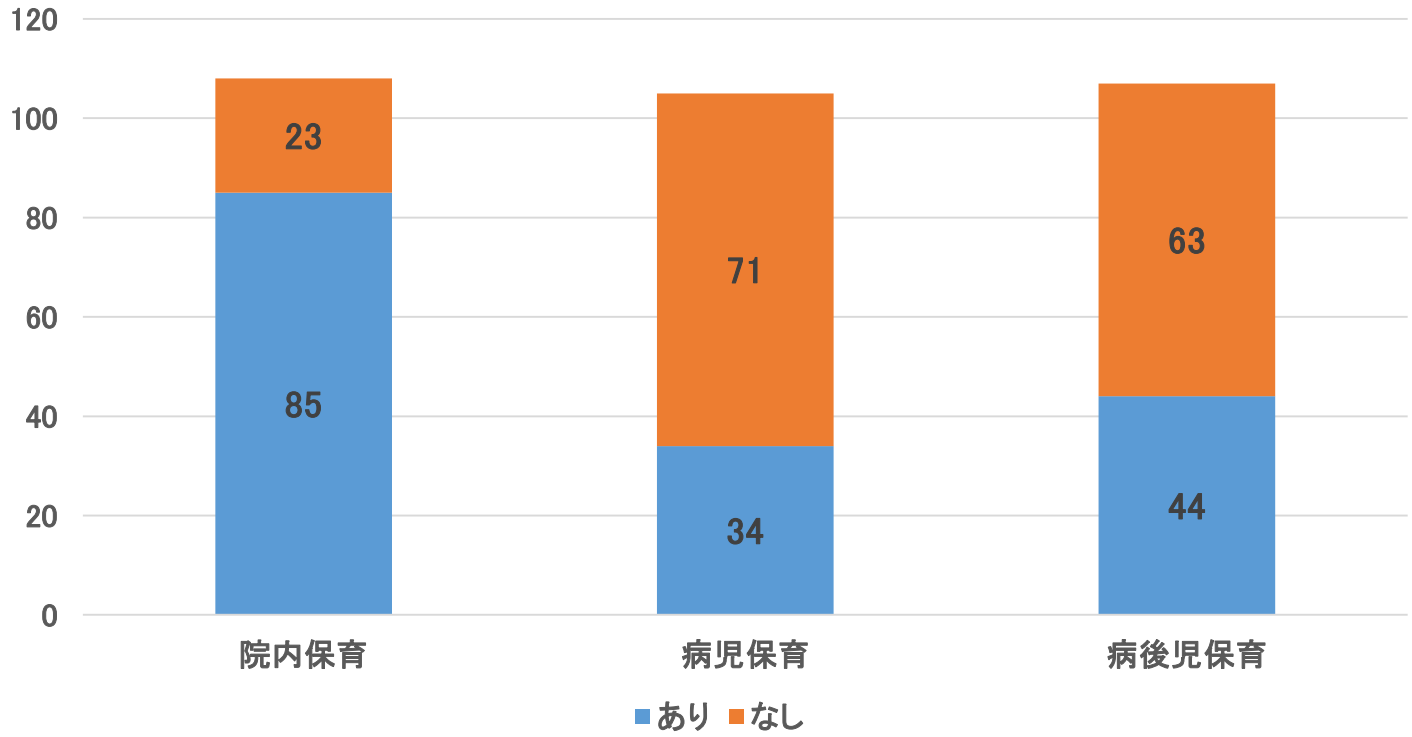
当直・日直できる人数　8人→11人

フルタイムの人数　32人→24人

離職中　2人→7人(16%)

九州ブロック研修指定病院における院内保育の状況

（回答のあった108/128病院）



院内保育は整備されてきているが、
病児・病後児保育は整備されている病院が少ない。

令和元年度日本医師会女性医師支援センター事業九州ブロック別会議

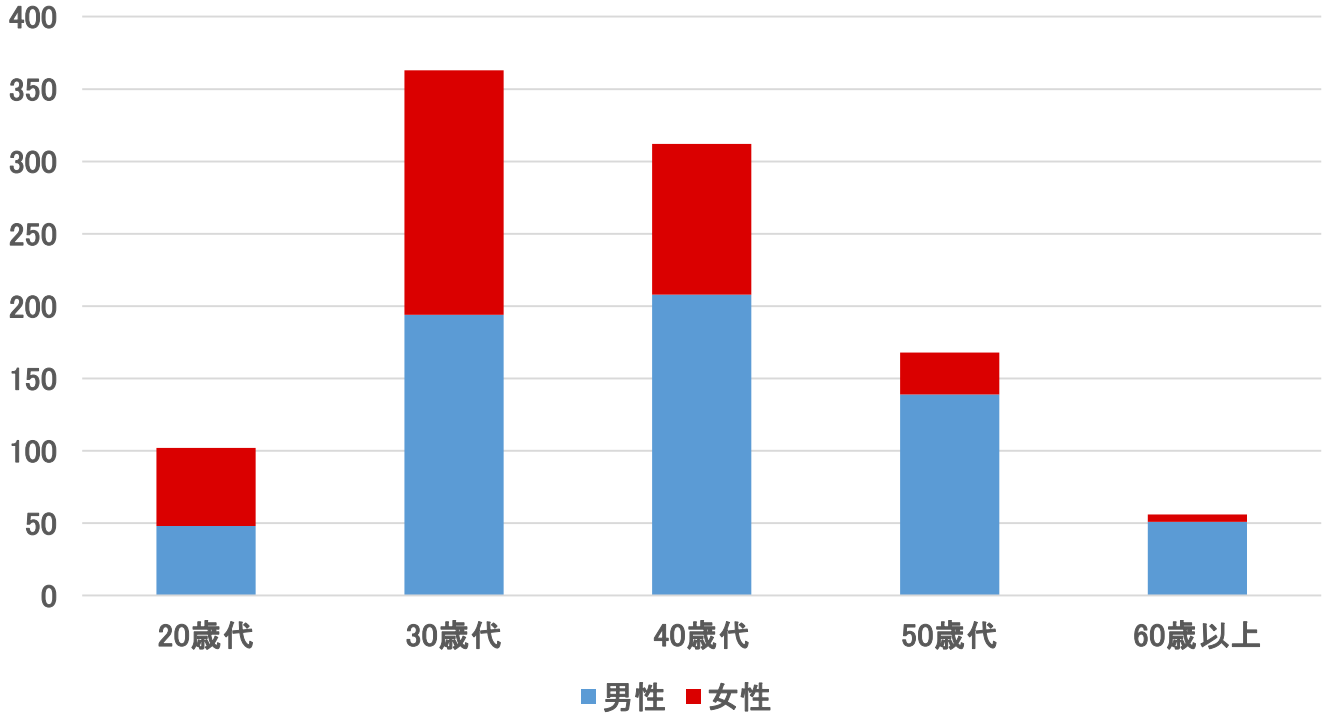
令和元年度日本医師会女性医師支援センター事業九州ブロック別会議

医師キャリア支援（学童保育）に関するアンケート結果

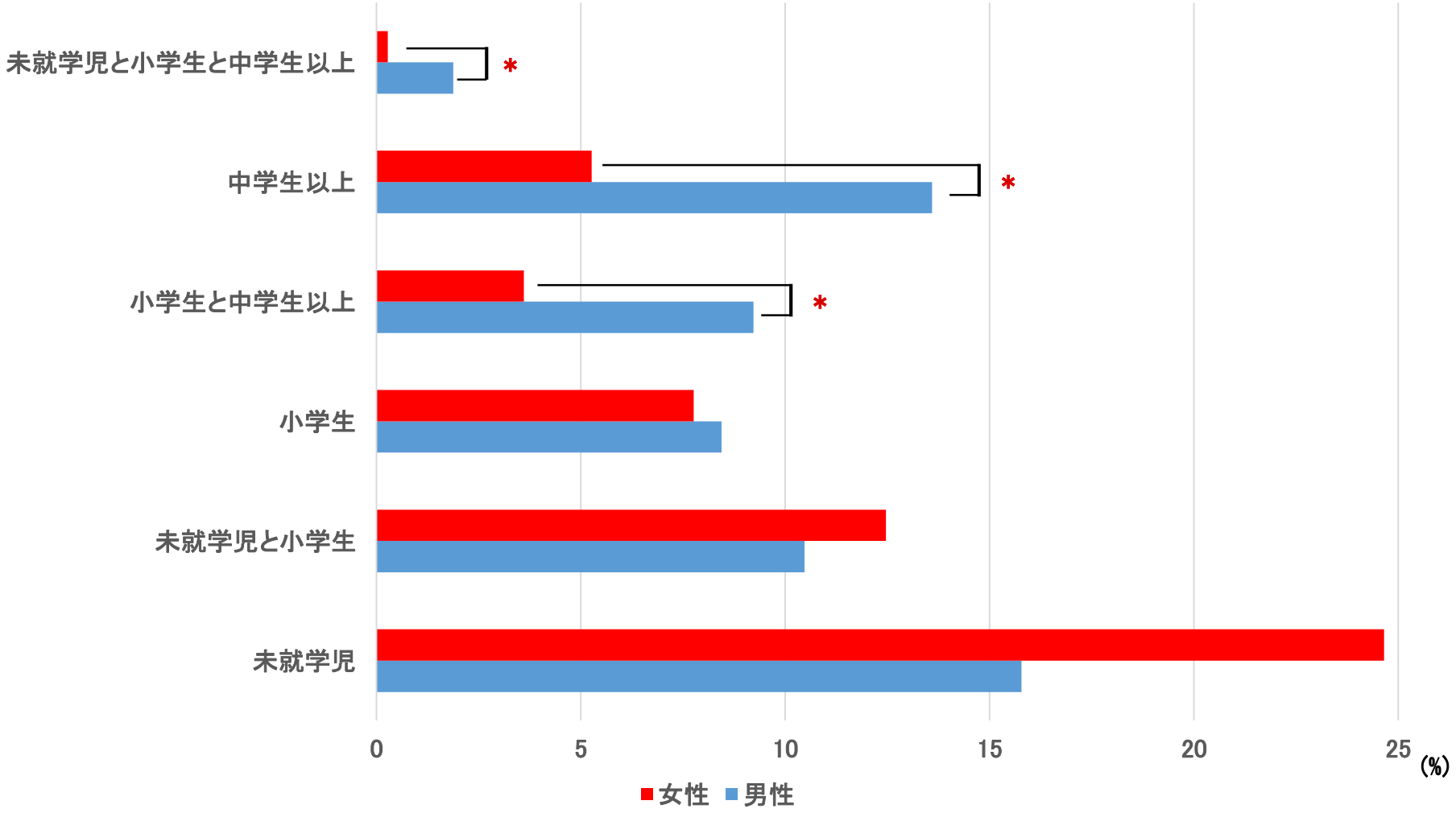
対象：九州の研修指定病院に勤務する全医師

年齢をお選びください。（必須）

1,001 件の回答

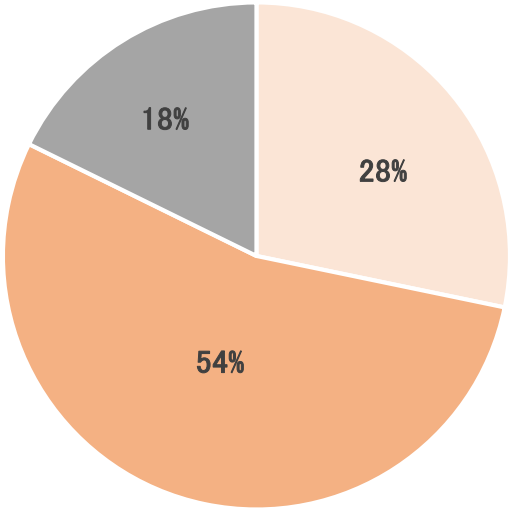


配偶者以外の同居者（子どもについて）



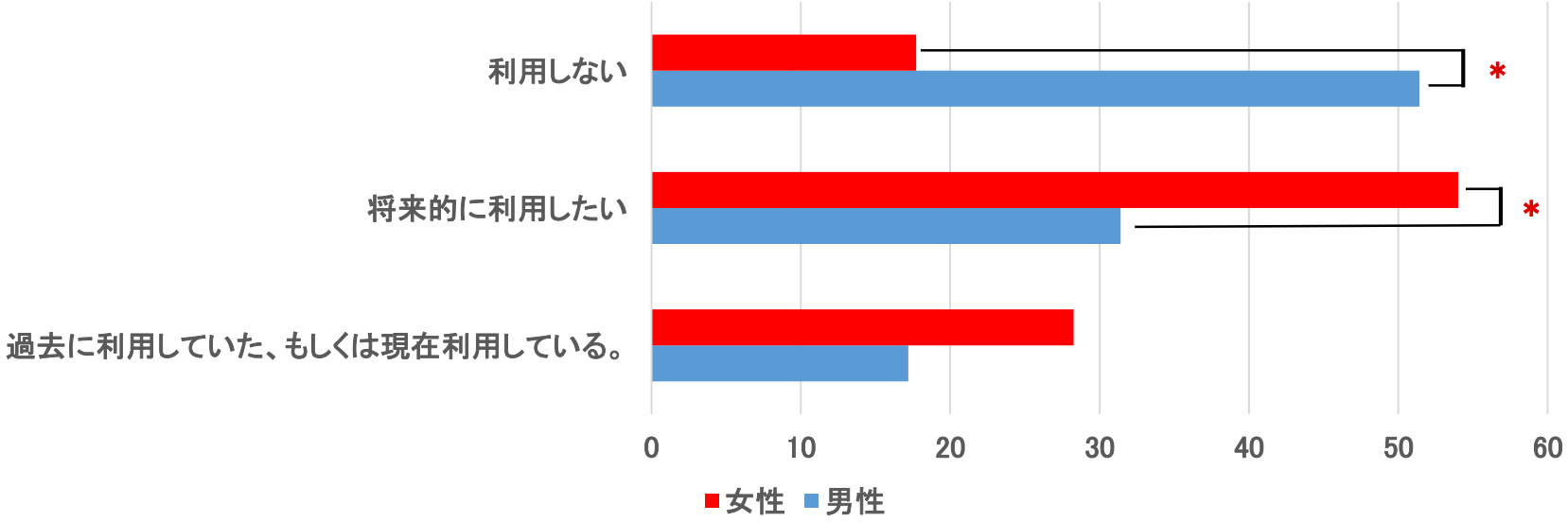
中学生以上を育児中の男女の割合に有意差を認める。
＝女性は子どもが小学生のときに離職している人が多いのではないか？

学童保育について



過去に利用していた、もしくは現在利用している。
将来的に利用したい
利用しない

女性医師の82%が利用したことがある、または将来利用したいと回答。
（男性は49%が利用したことがある、または将来利用したいと回答。）



熊本市医師会の女性医師支援

メディッコクラブについて

事前登録時の提出書類はこちらの3種類です

- 入会申込書(登録書)
- 登録前アンケート

  登録前アンケートにつきましては、年齢別で記載内容が異なりますので、 sheet1 ～ sheet3 までございます。
- 健康記録表

パンフレット

詳細 ▶

女性医師の皆様をサポートします

キャリアアップまたは復職を考え講演会等へ参加される女性医師を対象に、少しでも多くの講演会へ参加していただけるように熊本市医師会保育所「メディッコクラブ」において無料託児所（一時預かり）を開設しております。※事前に予約が必要です。

ご希望の際は、
096-223-5162
へご連絡ください。

講演会無料託児サービスをぜひご利用ください！
熊本市医師会主催・後援以外の
講演会等でもご利用いただけます。
土曜・日曜・祝日の講演会等にも対応いたします。

その他、育児・保育等に関する相談対応も行っています。
お気軽にご相談ください。

詳しくは、熊本県女性医師キャリア支援センター
ホームページの「復職支援」をご覧ください！

熊本県女性医師キャリア支援センター　検　索
http://www.kumamoto-joseiishi.jp/

熊本県女性医師キャリア支援センター（保育相談窓口）

〒860-0811 熊本県熊本市中央区本荘３丁目３番３号　TEL 096-223-5162

この事業は、一般社団法人熊本市医師会が熊本県の委託を受け、熊本市医師会員・非会員を問わず、熊本県全域を対象に行っています。

そよう病院

参加料 無料

子育て勉強会

日 時 2019 年 7月 13日(土) AM 9:00～ 受付開始

会 場 馬見原公民館

参加資格 どなたでも
（キッズスペースを設けてありますのでお子様の同伴も可能です）

プログラム

開会宣言 水本 誠一 先生 AM 9:25
山都町包括医療センターそよう病院 院長

ご挨拶 後藤 理英子 先生 AM 9:30
熊本大学医学部附属病院地域医療支援センター 特任助教

【演題①】
「障害のある子とのかかわりについて」 AM 9:40
島津 智之 先生
熊本再春荘病院小児科医長 認定NPO法人NEXTEP理事長

【演題②】
「心の発達と保育者のかかわり」 AM 10:20
渕上 史 先生
熊本市東区役所保健子ども課健康増進班 健康福祉局医療政策課

【演題③】
「こどもの救急」 AM 11:10
大塚救命士 他2名
上益城消防組合山都消防署蘇陽出張所

お問い合わせ TEL 0967-83-1122（山都町包括医療センターそよう病院）

そよう病院では院内で子育てを援助するしくみ「そよ風サークル」を設立予定です。
サポーターを募集しております。ご興味のある方はお問い合わせください。

地域でも活躍できる環境の好事例

そよ風サークル

自治医大出身、義務年限内の女性医師が立ち上げた

地域住民の健康を守る
医療スタッフの子育て支援

win-winの関係を築く

キャリアサポートブック

短時間勤務制度

熊本大学医学部附属病院

〒860-8556 熊本市中央区本荘１丁目１番１号
TEL：096-344-2111 FAX：096-373-5906

院長：谷原 秀信

院長からの応援宣言

男女共同参画は、医療のプロフェッショナルとしての女性医師・職員の人権を尊重し、性別による格差を解消するために推進されるべきであり、院内保育等の拡充、フレキシブルな労働形態の導入、啓発活動など女性医師・職員が働きやすい院内環境の整備を進めるとともに、男女共同参画の意義が社会に周知されることを積極的に応援したいと考えております。

女性医師からのメッセージ

私は、産休育休が明ける際に、フルタイム勤務で、かつ、病棟長として復帰することの不安を、男女共同参画のスタッフの方々に相談したことがあります。お話を聞いていただくうちに、頑張ってみようという気持ちが沸いてきて、今では、医局長をしております。これからは、私自身も自分の経験を活かして、少しでも多くの皆様のお役に立てるように、積極的に男女共同参画事業と関わっていけたらと思っております。皆にとってよりよい職場となるように、一緒に頑張りましょう。

病院データ

病床数	848	全体医師数	常勤：306 名・非常勤：334 名・研修医： 87 名（うち女性医師数／常勤：74 名・非常勤：127 名・研修医：30 名）
診療科名	総合診療科、呼吸器内科、消化器内科、血液内科、膠原病内科、腎臓内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、循環器内科 脳神経内科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、移植外科、泌尿器科、婦人科 小児科、産科、整形外科、皮膚科、形成・再建科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、画像診断・治療科 放射線治療科、神経精神科、脳神経外科、麻酔科・緩和ケア、救急外来、リハビリテーション科、病理診断科（病理部）		

勤務環境

通常

- 短時間勤務制度 …… あり
- 複数担当制 …… なし
- 年次有給休暇 …… あり

【過去3年間の産休取得医師数】
41 名（うち女性 41 名）
【過去3年間の育休取得医師数】
33 名（うち女性 33名）

妊娠・出産

【妊娠時の勤務形態】
- 当直免除 …… あり
- 時間外勤務免除 … あり
- 短時間勤務制度 … あり

【産前産後休暇期間】
- 産前：８週
- 産後：８週

【産休中の待遇】…… 有給
（非常勤職員は無給）

育児

【育児期間中の勤務形態】
- 当直免除 …… あり
- 時間外勤務免除 … あり
- 短時間勤務制度 … あり

【育児休業】…… あり
（子が3歳に達するまで）
【育児休業中の待遇】… 無給

保育環境

院内保育：設置している ■ 定員：25名 ■ 利用者数：14名

	月	火	水	木	金	土	日
開始時刻	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00
終了時刻	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00
延長保育	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで
24時間対応	なし	あり	なし	なし	あり	なし	なし

- 緊急呼び出しなどによる予定外の保育 … 日中（なし）・夜間（なし）
- 入所可能年齢 …… ０歳から２歳 ※生後8週～
- 入所受け入れ時期 …… 11月に募集・4月から入所
- 保育料（院内補助：なし） …… 月額：35,000円
- 給　食 …… あり

【院内保育以外】
- 病児保育 …… あり ※予約制
- 病後児保育 …… あり ※予約制
- 学童保育 …… なし

短時間勤務を応援してくれる診療科

耳鼻咽喉科・頭頸部外科
糖尿病・代謝・内分泌内科
小児科、乳腺・内分泌外科
呼吸器外科、呼吸器内科、眼科
心臓血管外科、消化器内科
泌尿器科、循環器内科、腎臓内科
消化器外科、皮膚科
形成・再建科、産科、婦人科
神経精神科、血液内科
膠原病内科、画像診断・治療科
脳神経外科、整形外科、脳神経内科

気軽にご相談ください。

アンケートに協力いただいた79病院のキャリア支援

短時間正規雇用制度		56	9% 増
複数担当制		38	8% 増
年次有給休暇		77	
妊娠時の勤務形態	当直免除	72	1% 増
	時間外勤務免除	69	1% 増
	短時間勤務制度	63	5% 増
産休中の待遇		有給　24	
育児休業		75	
育児休業中の待遇		有給　3	
育児期間中の勤務形態	当直免除	76	8% 増
	時間外勤務免除	76	6% 増
	短時間勤務制度	76	6% 増

院内保育園	42	8% 増 (53.2%)
病児保育　基幹型臨床研修病院で3件増	10	
病後児保育　基幹型臨床研修病院で3件増	12	
学童保育	6	4% 増 (7.6%)

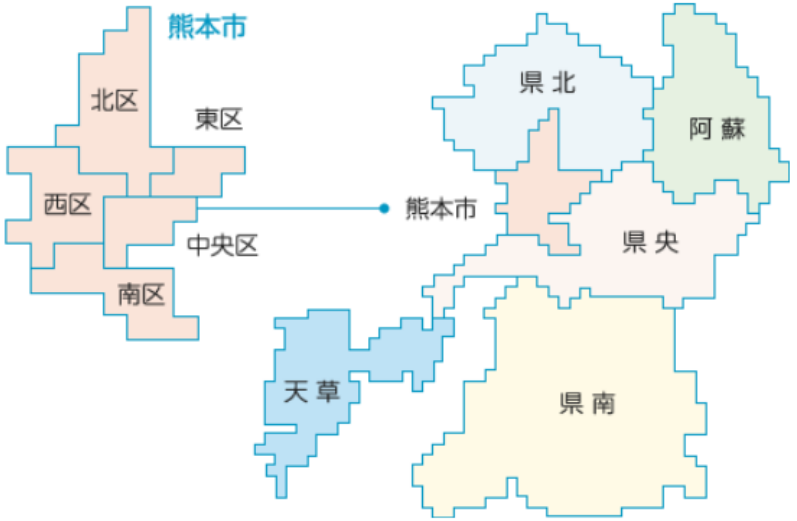
過去3年間の産休取得医師数	105人	20人増
過去3年間の育休取得医師数	90人	23人増

復職支援

無理なく復職したい方へ

週1回から復職したい方へ
「お留守番医師制度」を設けています。
かかりつけ医が訪問診療に行かれる間の
外来業務（お留守番医師）を担っていただく制度です。
この制度でメディッコクラブを利用される場合は、
保育料は無料です。
まずは一度見学に行ってみませんか。
お問い合わせお待ちしております。

お留守番医師を募集している病院



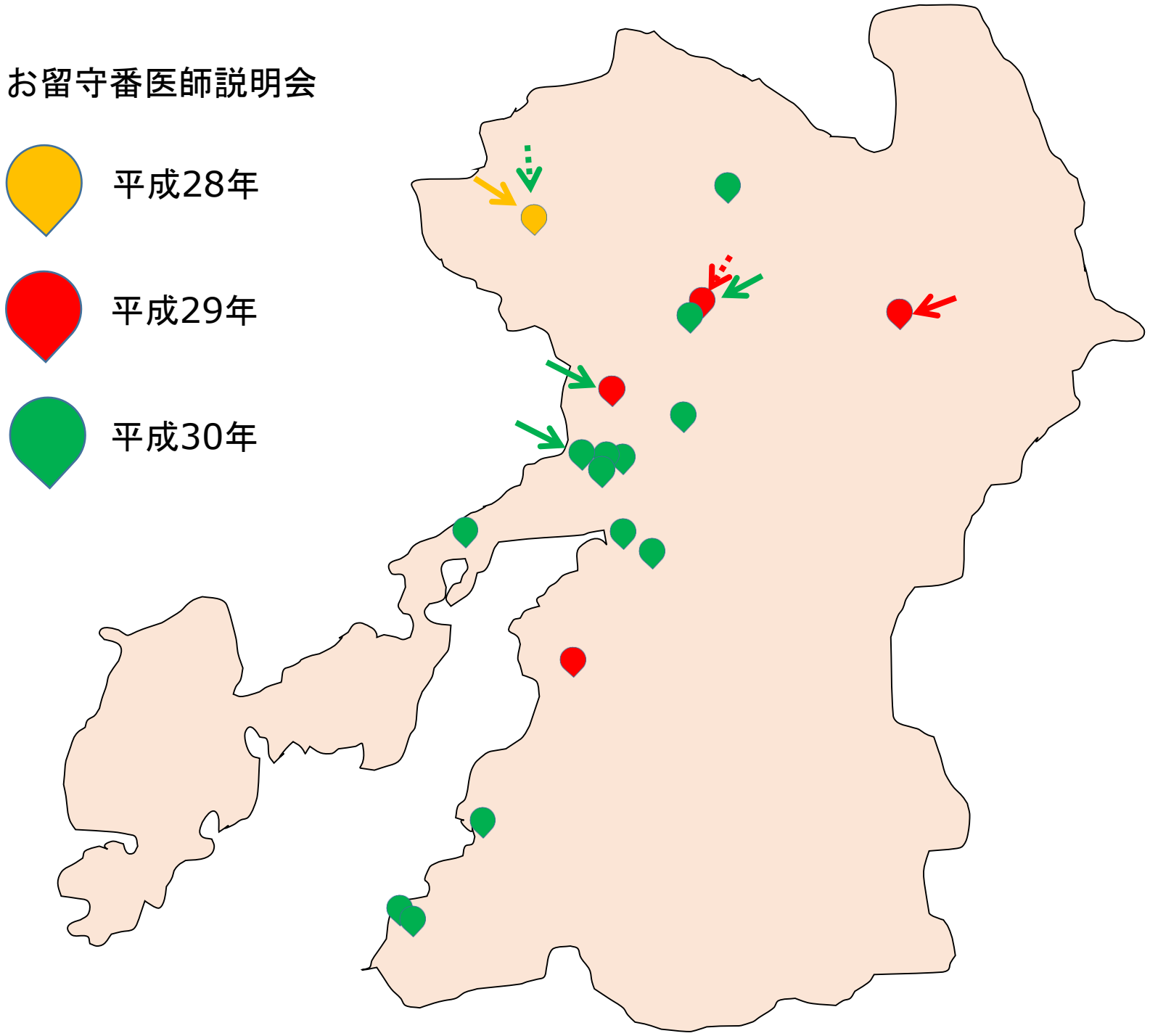
復職したいけど育児で時間的制約が、、、

在宅始めたいけれどクリニックを留守にできない、、、

これまでに7人マッチ
うち5人就業

現在16件ご登録

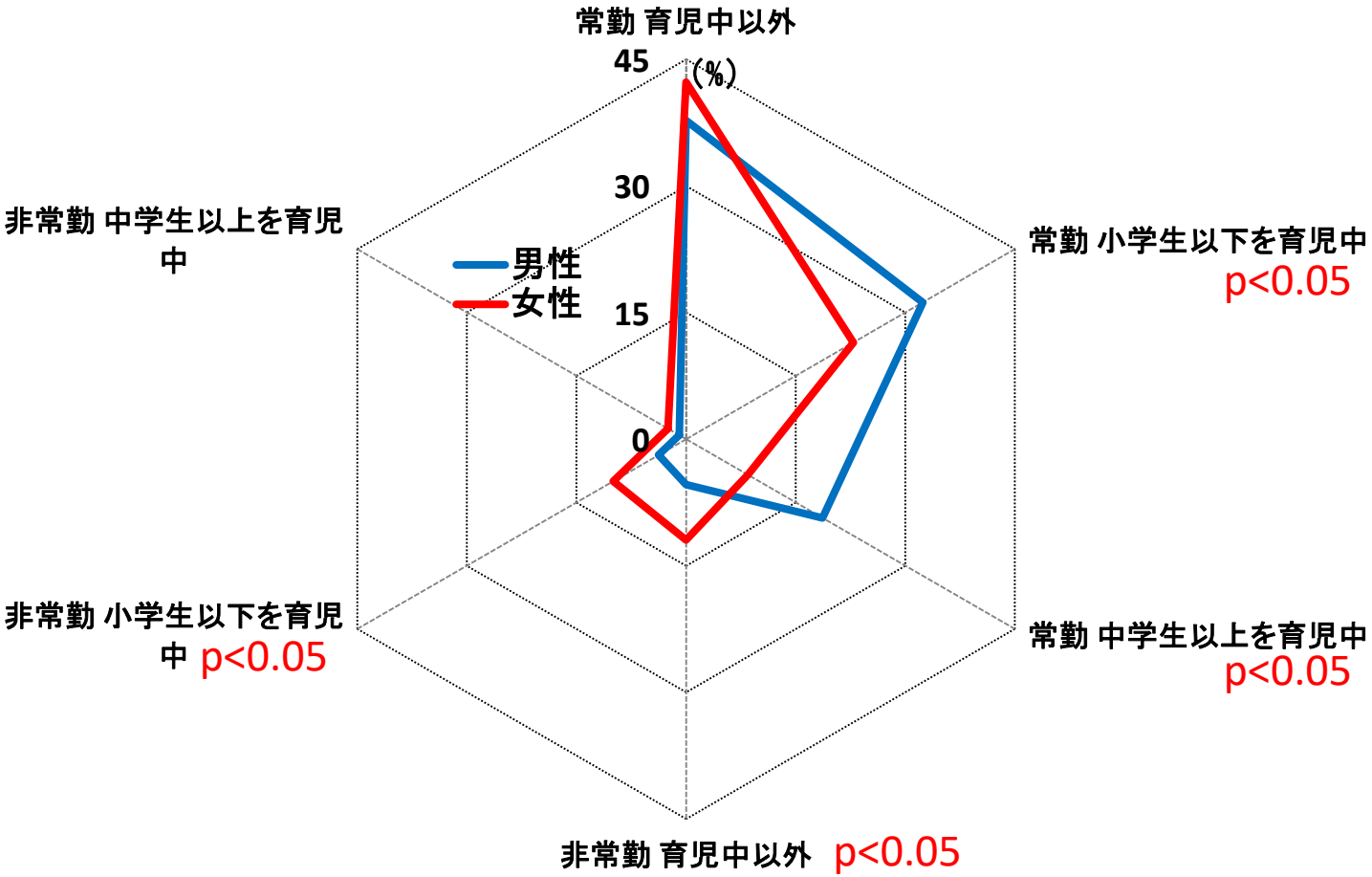
お留守番医師説明会



平成30年　熊本県内全病院を対象とした「働き方改革に関するアンケート」

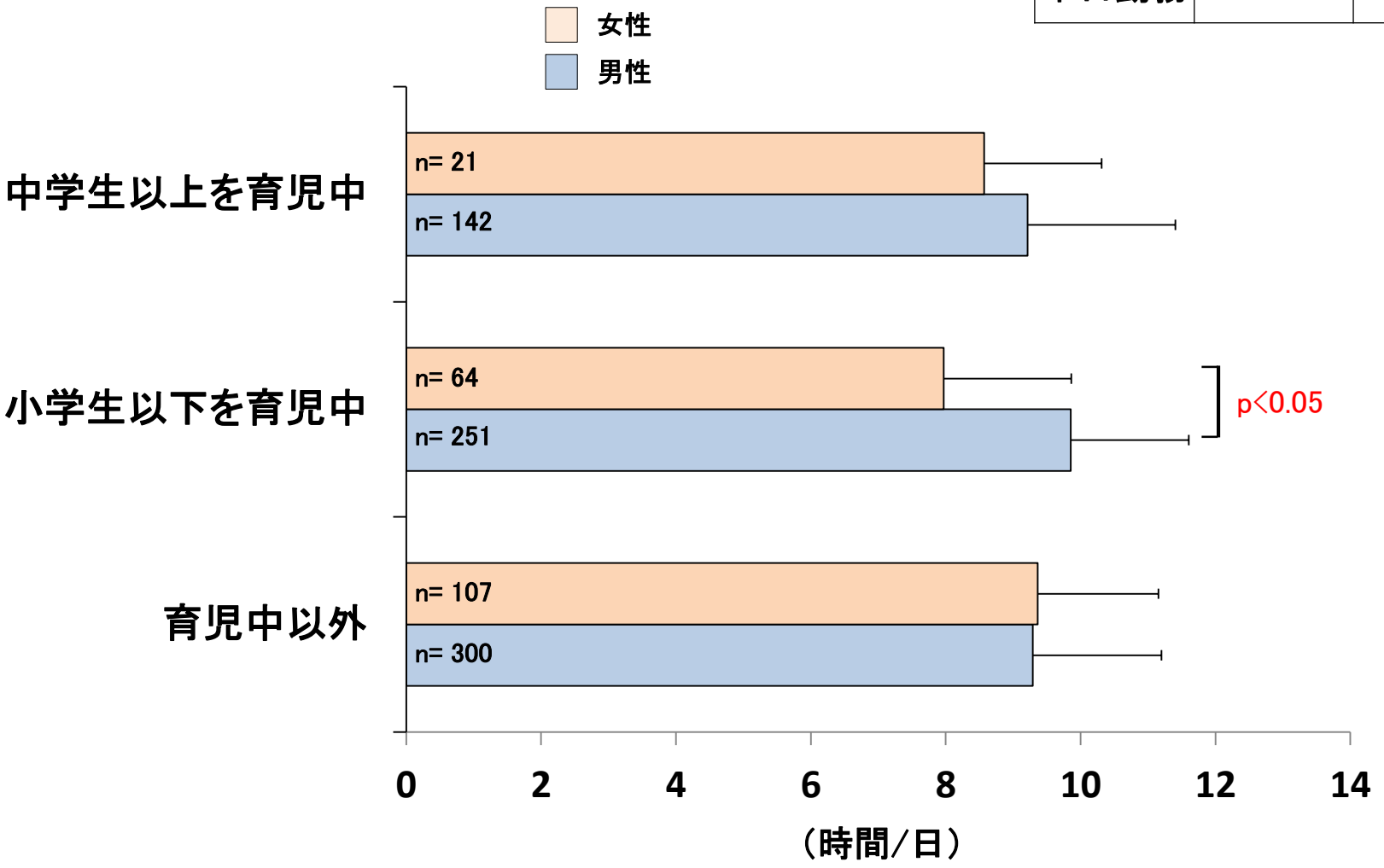
94施設954人から回答を得た。 （全配布枚数4226枚、回答率22%）			
男性	女性	その他	未回答者数
734人	211人	0	9人

育児の状況と勤務形態について



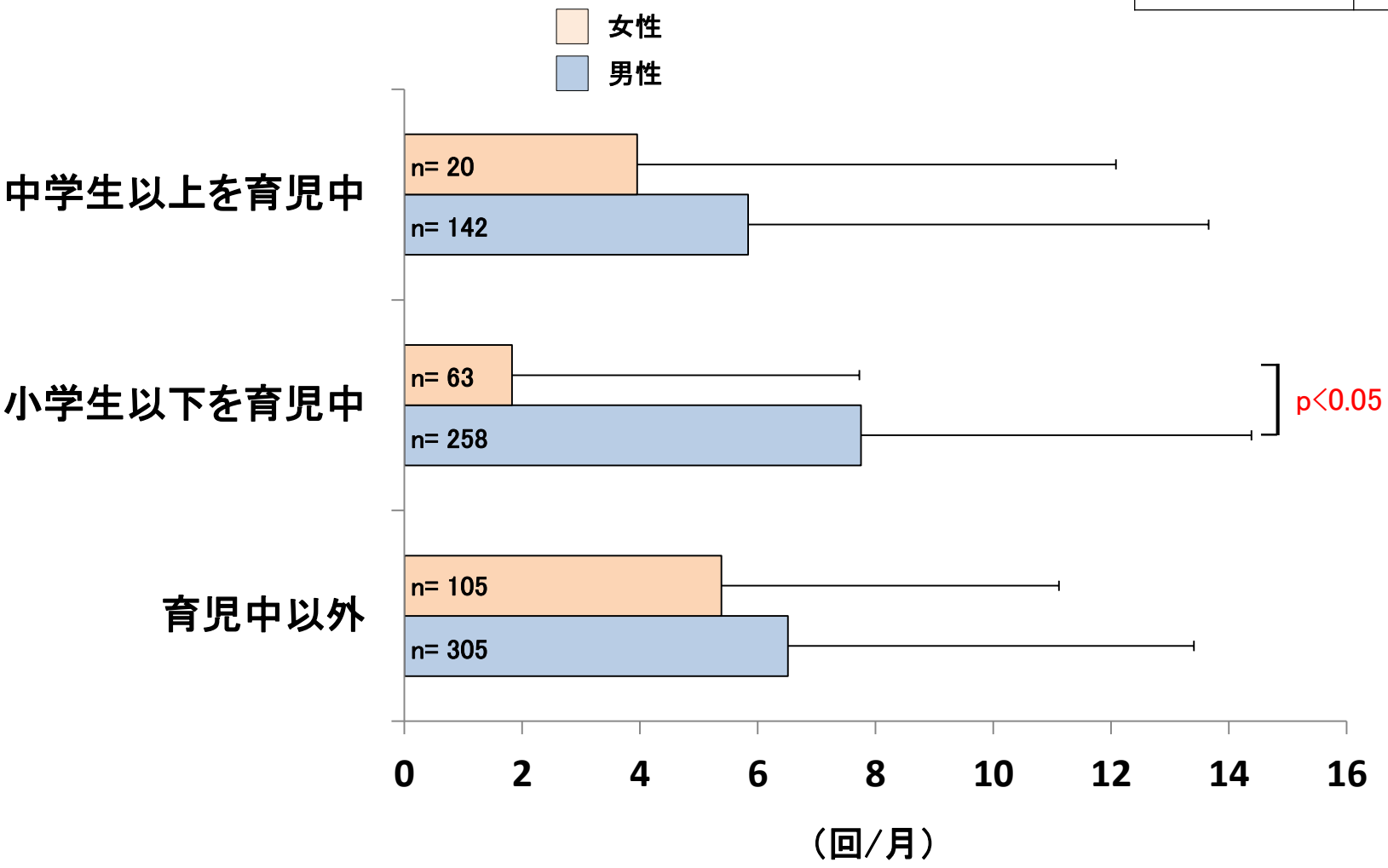
平日の勤務時間について

平均	ひと月（日）	1日（時間）
平日勤務	20.08	9.34



オンコール+当直の回数について

平均	ひと月（回）
オンコール+当直	6.35

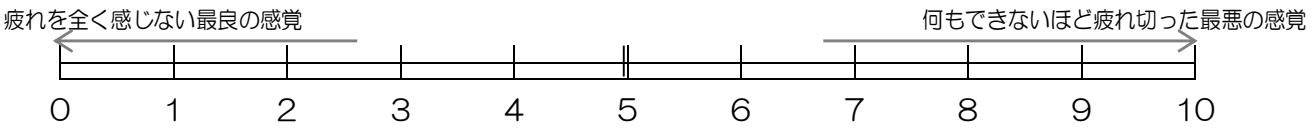


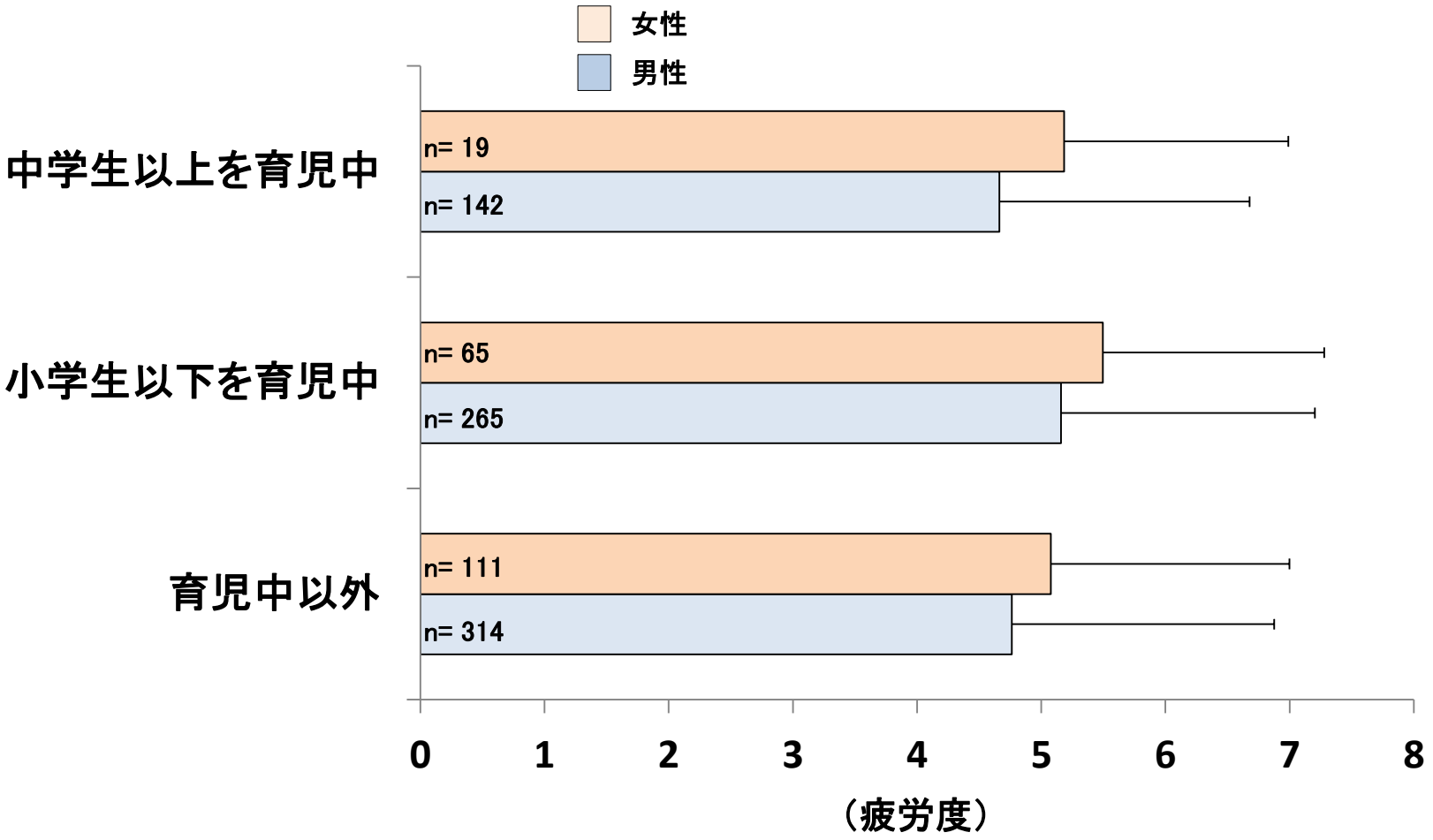
疲労度について

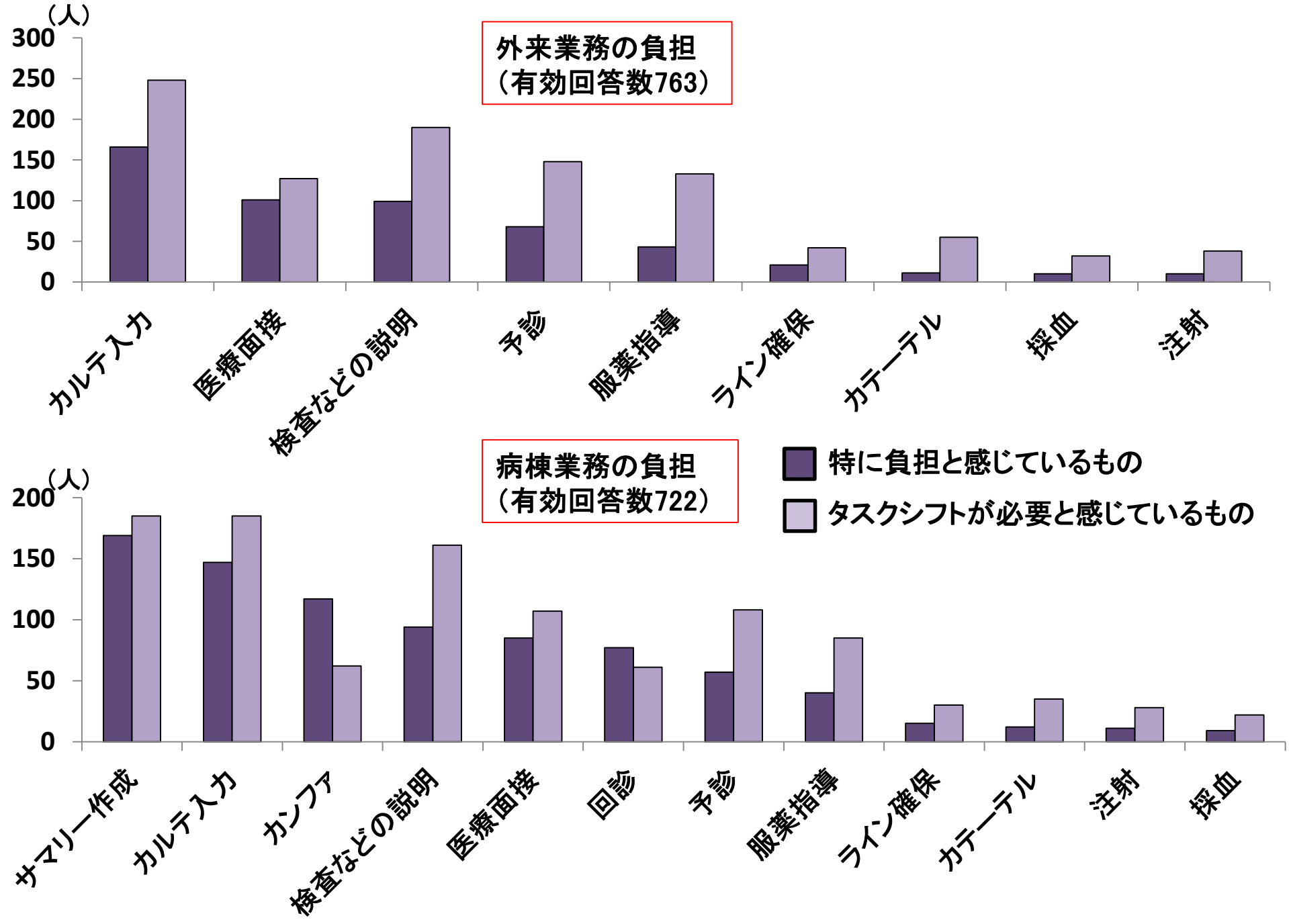
平均疲労度	4.9

直線の左端：これまで経験したことのないような、疲れを全く感じない最良の感覚

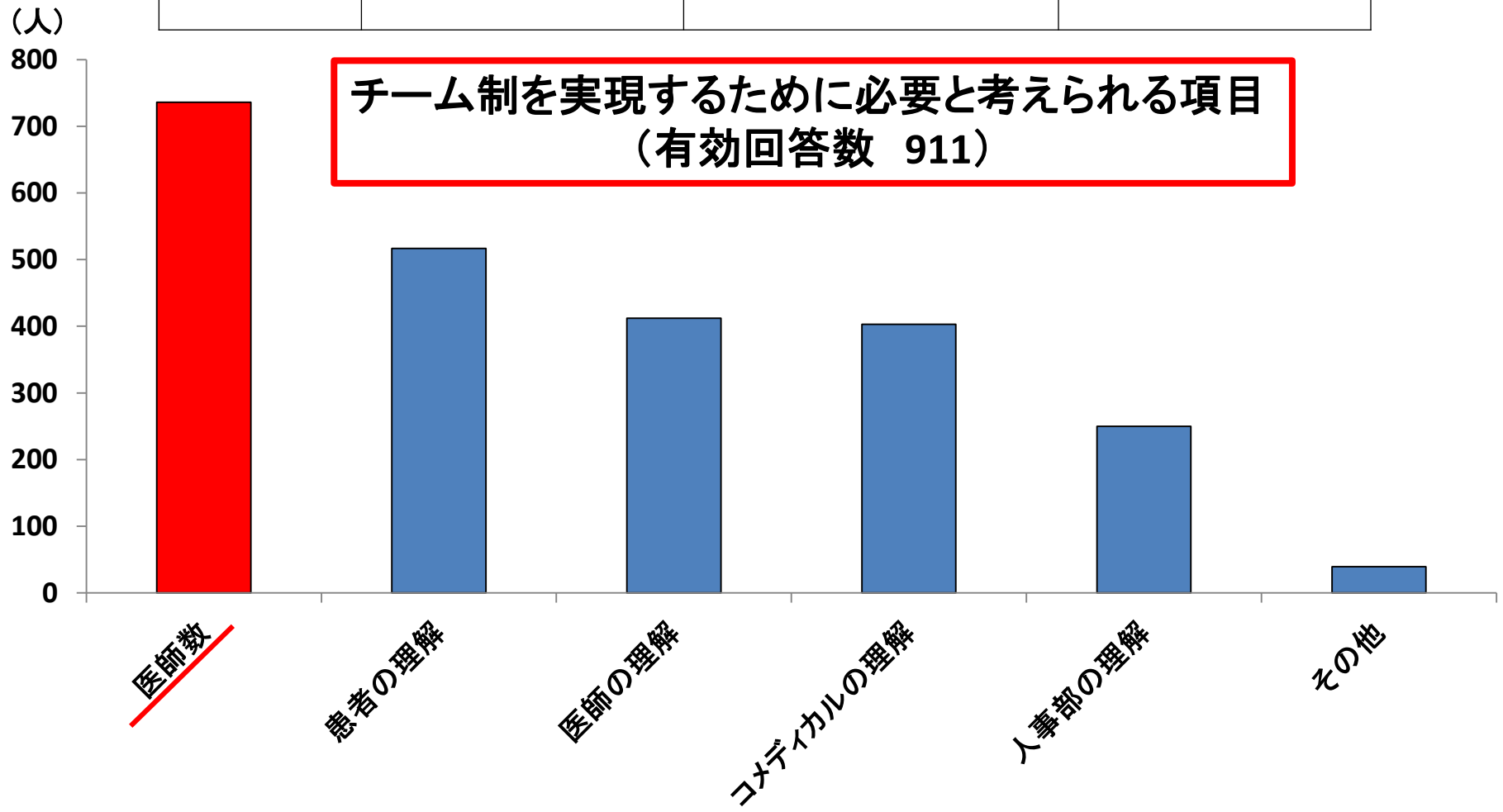
直線の右端：これまで経験したことのないような、何もできないほど疲れきった最悪の感覚






外来業務の負担
（有効回答数763）
（人）
300
250
200
150
100
50
0
カルテ入力
医療面接
検査などの説明
予診
服薬指導
ライン確保
カテーテル
採血
注射
病棟業務の負担
（有効回答数722）
特に負担と感じているもの
タスクシフトが必要と感じているもの
（人）
200
150
100
50
0
サマリー作成
カルテ入力
カンファ
検査などの説明
医療面接
回診
予診
服薬指導
ライン確保
カテーテル
注射
採血

	チーム制あり	チーム制があるが 実質主治医制	主治医制である
入院診療	184人 (21.5%)	247人 (28.8%)	426人 (49.7%)
外来診療	112人 (14.2%)	143人 (18.1%)	535人 (67.7%)



医師の働き方改革・地域医療の充実・組織の成長

育児支援による育児中の女性の疲労緩和

多職種による**タスクシフト**

医師の確保による**チーム制の実現**
地域医療への貢献
個々のキャリアの実現・組織の成長

医師の過重労働の緩和
男性の**育児参加**
女性の**キャリアの継続**

平成28年度　各診療科医局長（男女共同参画コーディネーター）アンケート調査内容

平成25，26，27年度に医局に所属した医師のうち、
男性・育児中以外の女性・育児中の女性
について以下の項目を比較

①大学院生の割合

②専門医を取得した医師の割合

③学会発表をした医師の割合

④英語論文を投稿した医師の割合

⑤海外留学をした医師の割合

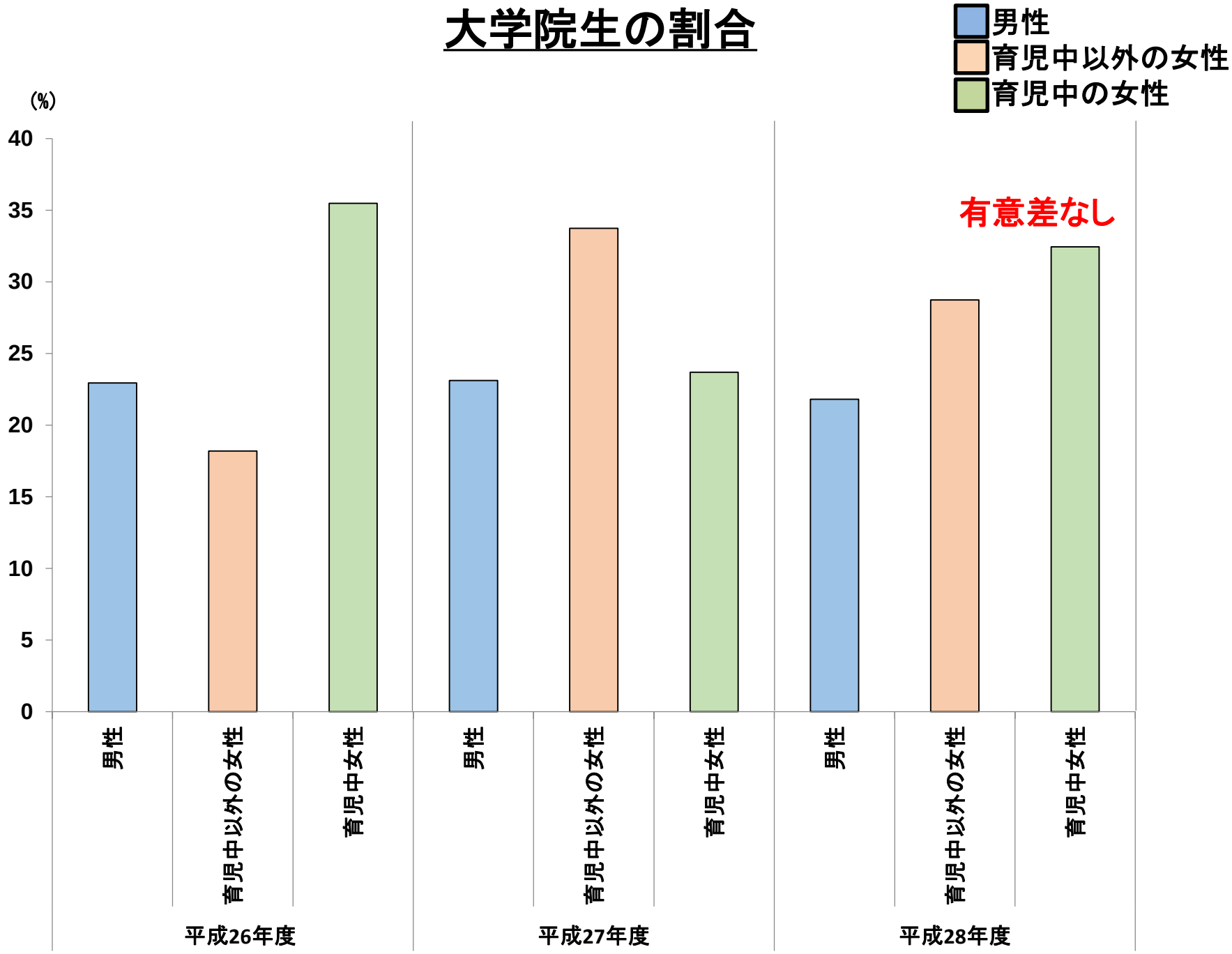
結果

回答率: 73.1%（19 / 26 医局）

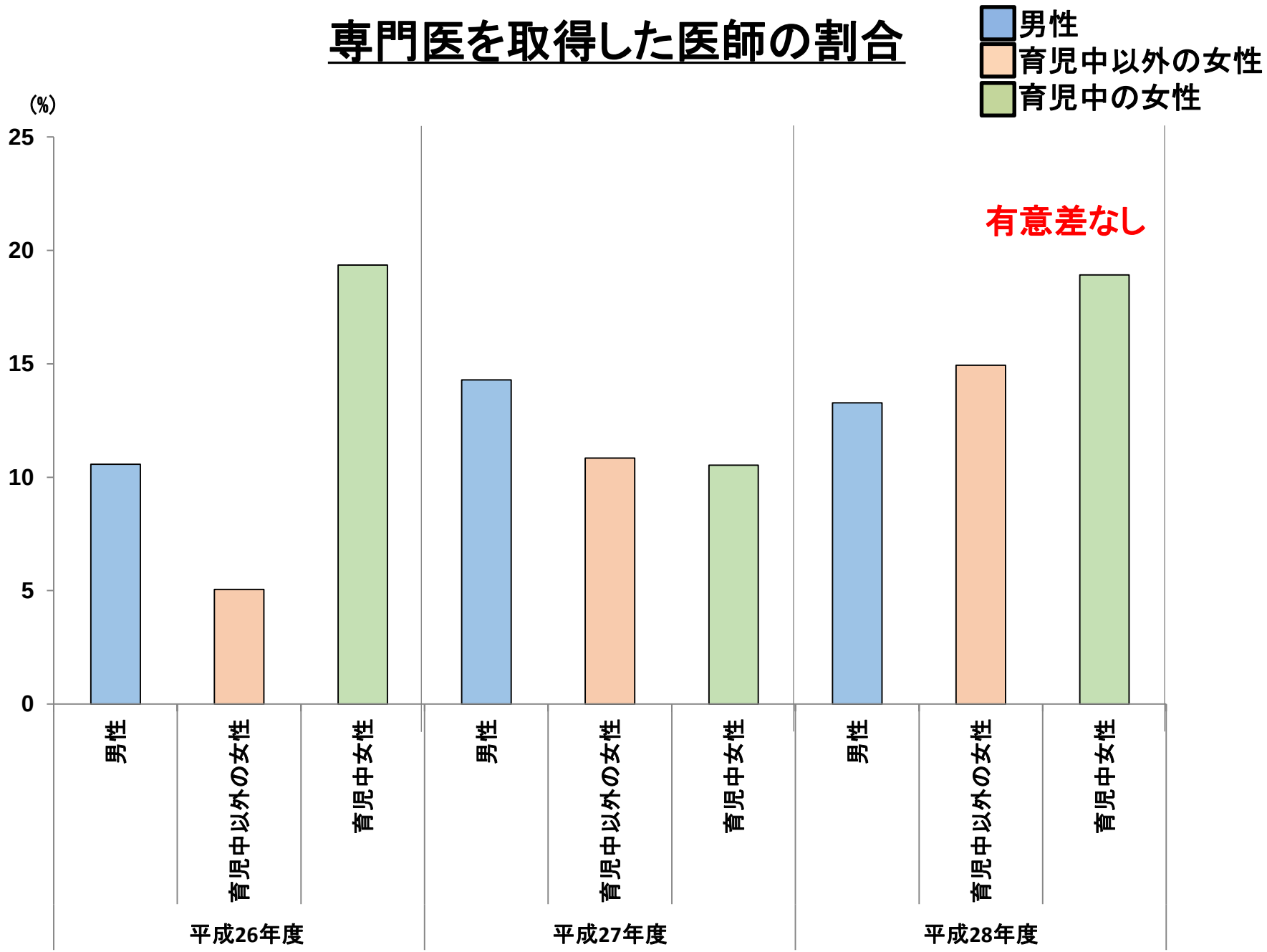
	男性（人）	育児中以外の女性（人）	育児中の女性（人）
2014 年	388	99	31
2015 年	385	83	38
2016 年	399	87	37

6〜7.5%育児中の女性が所属

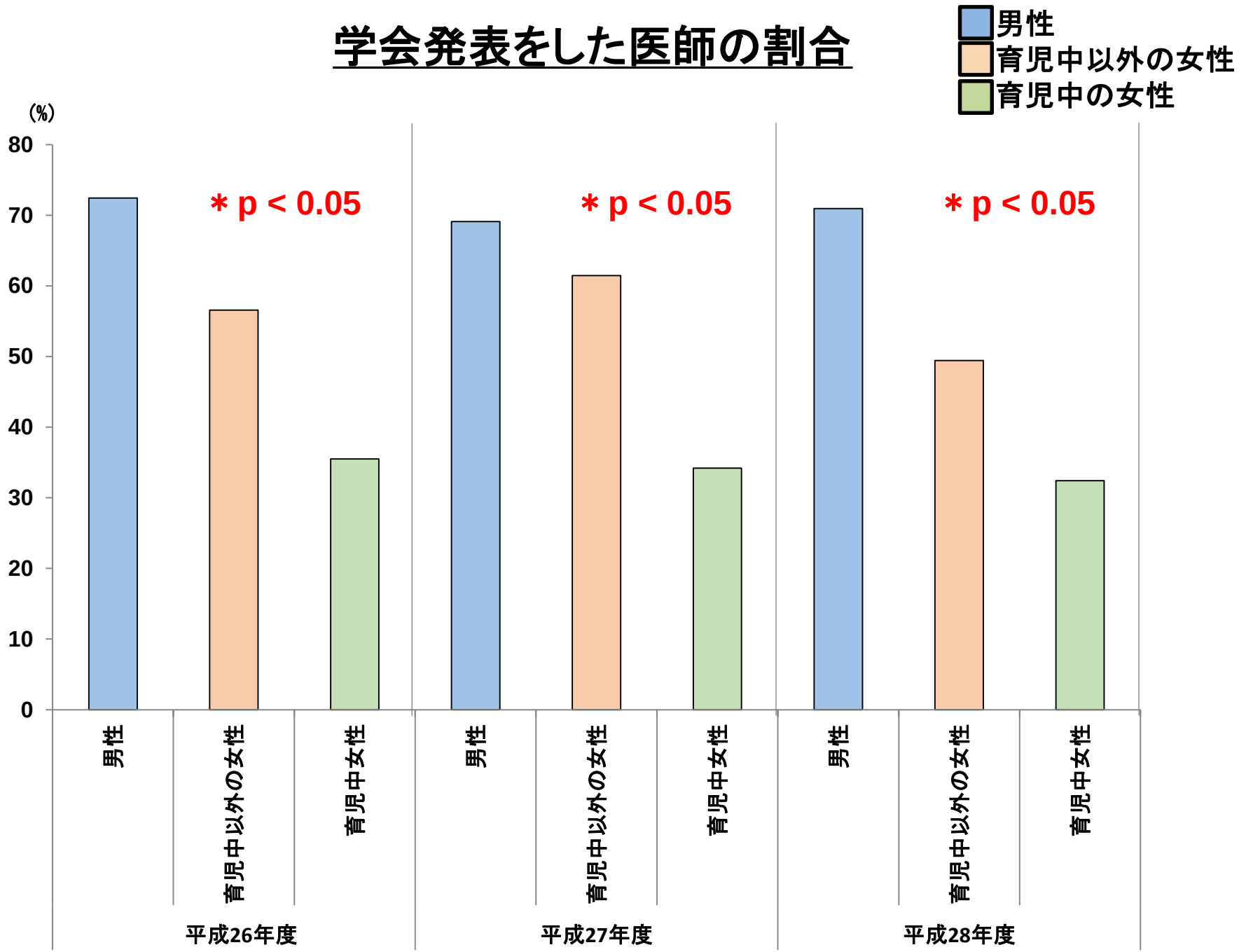
大学院生の割合


男性
育児中以外の女性
育児中の女性
(%)
40
35
30
25
20
15
10
5
0
有意差なし
男性
育児中以外の女性
育児中女性
男性
育児中以外の女性
育児中女性
男性
育児中以外の女性
育児中女性
平成26年度
平成27年度
平成28年度

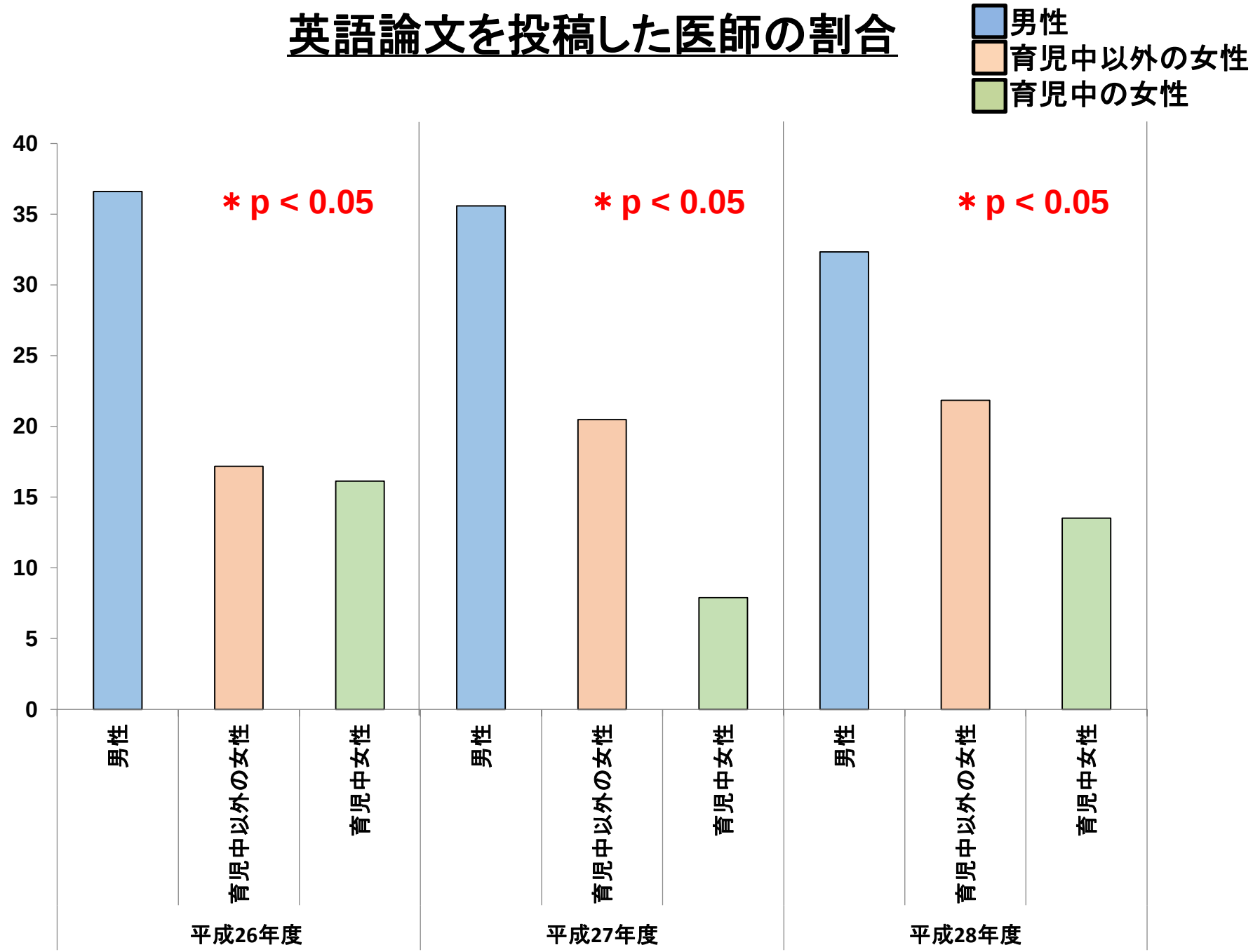
専門医を取得した医師の割合



学会発表をした医師の割合

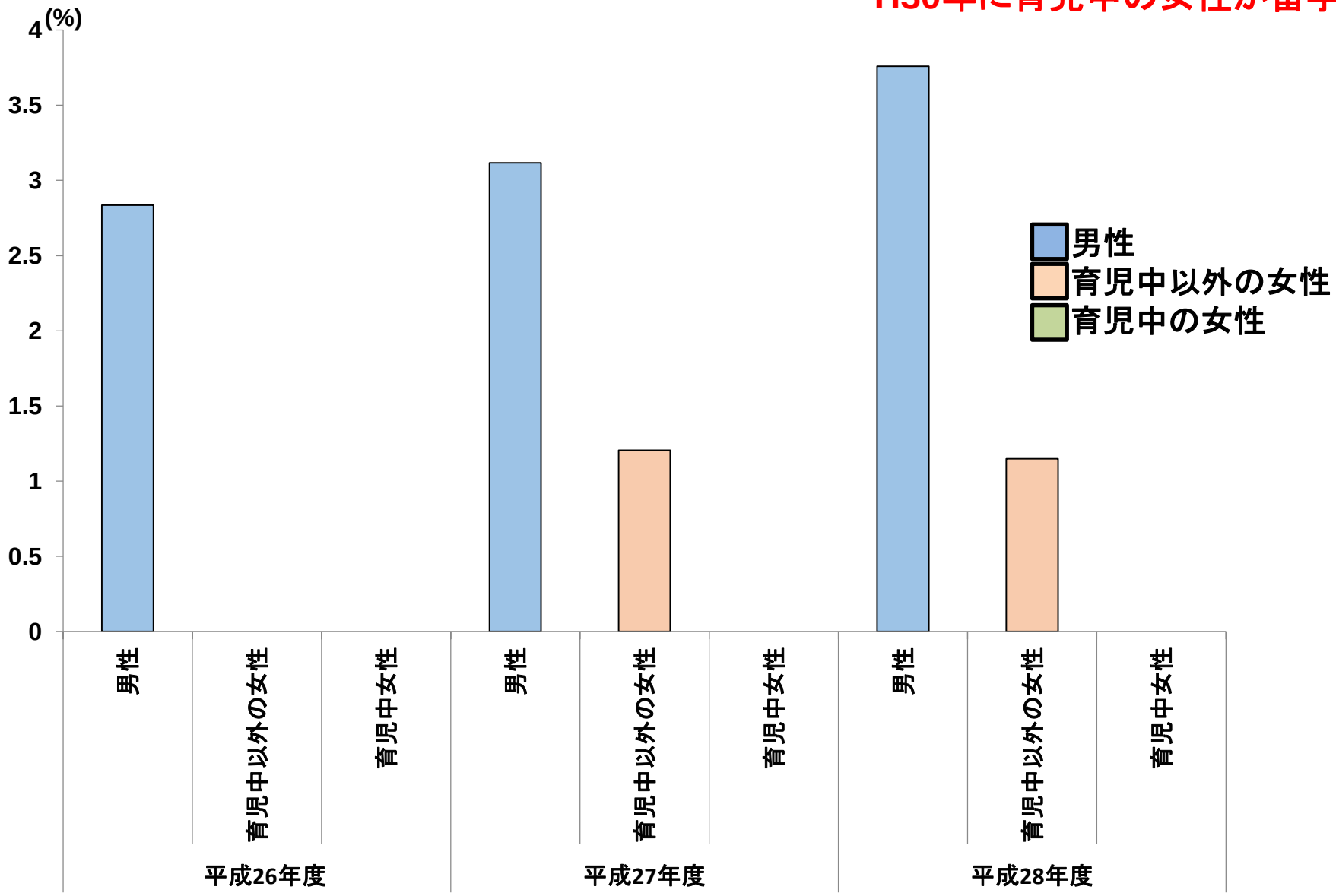


英語論文を投稿した医師の割合



海外留学をした医師の割合

H30年に育児中の女性が留学



博士課程講義におけるeラーニング実施について
修士課程の推薦入学制度について
博士課程の進学者選考試験について
長期履修制度について

職業を有している、育児・介護を行う等の事情により、標準修業年限（博士課程では4年、修士課程では2年）を超えて一定の期間（博士課程では最大8年、修士課程では最大4年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については、審査の上、長期履修を許可する制度があります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限（博士課程では4年、修士課程では2年）による修了者と同じになります。
※長期履修者数　平成27年度　合計18名

長期履修制度について

職業を有している、育児・介護を行う等の事情により、標準修業年限（博士課程では4年、修士課程では2年）を超えて一定の期間（博士課程では最大8年、修士課程では最大4年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については、審査の上、長期履修を許可する制度があります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限（博士課程では4年、修士課程では2年）による修了者と同じになります。
※長期履修者数　平成27年度　合計18名

全国の大学病院における女性教員の割合
（平成28年度学校教員統計調査）
（米国のデータは2012年。米国の女性医師の割合は34%）

教授：　5%　（米国：20%）
准教授：11%　（米国：32%）
講師：　13%
助教：　28%

後輩を指導できる女性医師を増やしていく必要性

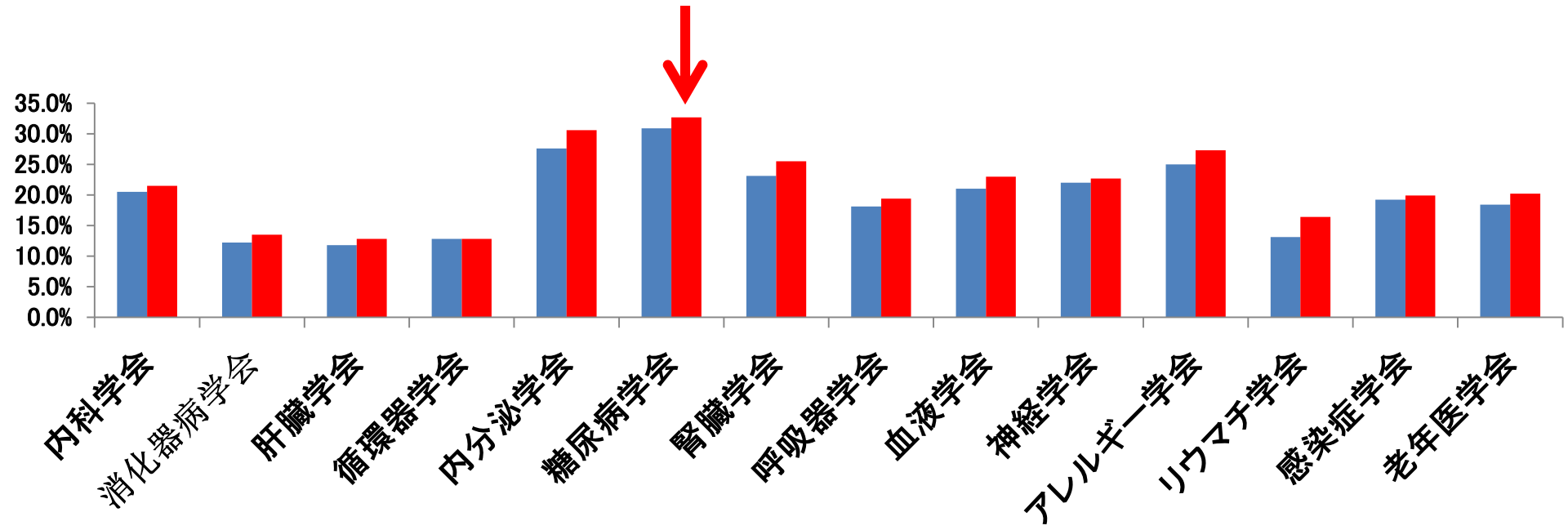
平成28年度学校教員統計調査

日本医学会連合による調査（平成29年）
（加盟学会129団体中106団体から回答）

理事長：	0.0%
理事・幹事：	6.2%
評議員・代議員：	8.2%
監事：	3.5%
編集委員：	5.6%

日本医学会連合

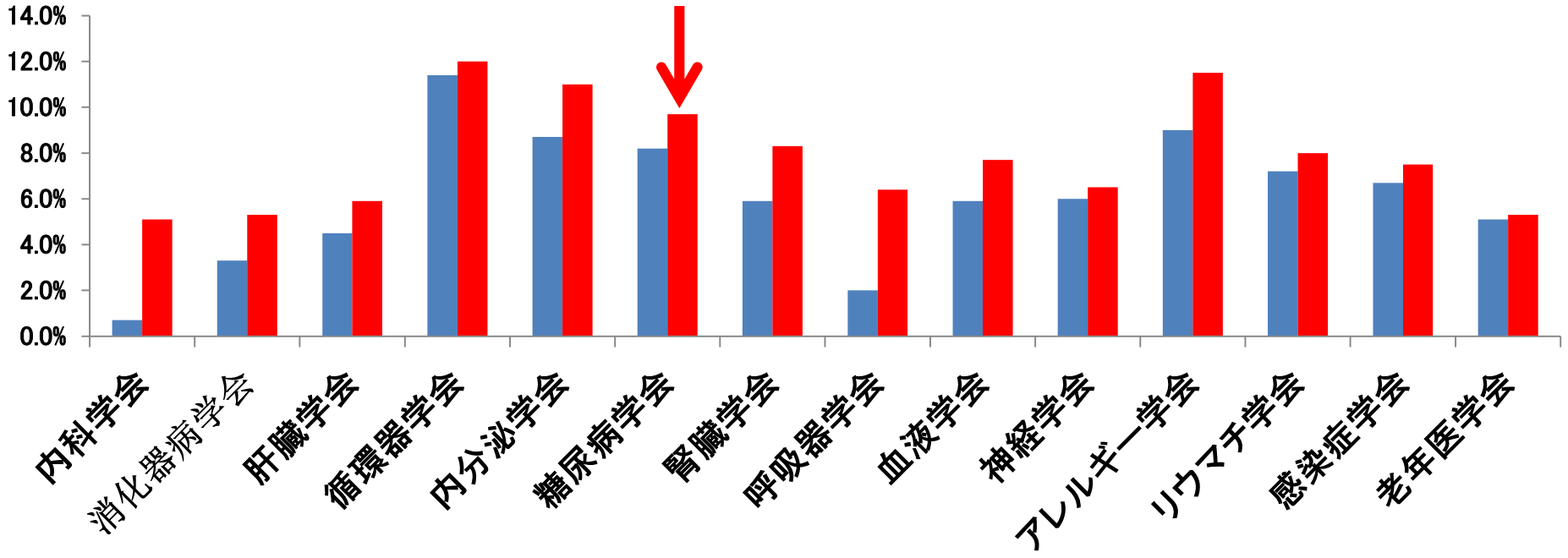
内科学会と内科系13学会における女性会員の割合
（2012年度/2016年度）



	内科学会	循環器学会	内分泌学会	糖尿病学会
2012年度	20.5%	12.8%	27.6%	30.9%
2016年度	21.5%	12.8%	30.6%	32.7%

名越澄子他
日本内科学会雑誌
107巻5月2018年

内科学会内科系13学会における女性評議員の割合
（2012年度/2016年度）



	内科学会	循環器学会	内分泌学会	糖尿病学会
2012年度	0.7%	11.4%	8.7%	8.2%
2016年度	5.1%	12.0%	11.0%	9.7%

名越澄子他
日本内科学会雑誌
107巻5月2018年

無意識のジェンダー・バイアスに気付くこと

（アンコンシャスバイアス）

2003年コロンビア大学とニューヨーク大学の実験。

〇〇は幼少時より成績優秀。
ハーバード大学を首席で卒業。
強烈な個性の持ち主で、
ベンチャー企業を立ち上げた。
広い人脈を持ち、
それをもとに企業を成功させ、拡大した。

ハイディ（女性）　⇒　自己主張が激しく自分勝手で一緒に働きたくない。

ハワード（男性）　⇒　同僚として好ましく、一緒に働きたい。

クオータ制とは

- “quota” = 「割り当て」
- （性別を基準に）一定の人数や割合を割り当てる手法
- ポジティブ・アクションの手法の中でも即効性があり、効果が高い
  - ポジティブ・アクション：社会的・構造的な差別によって不利益を被っている集団に対し、実質的な平等を目指してとられる暫定的な措置

日本神経学会　小﨑真規子先生スライド

マミートラック

キャリアアップ

育児中の女性がぶつかる壁
・キャリアのサポート不足
・成果を上げても評価されない
・残業前提のフルタイムには戻れない

責任が軽く達成感のない
仕事しか与えられない。

モチベーションの低下。

平成28年県内の医師キャリア支援（メンター制度）に関するアンケート

診療科を越えた
相談しやすい環境の整備

	男性メンター	女性メンター
平成29年度	5人	19人
平成30年度	7人	19人
平成31年度	9人	20人

熊本県地域医療支援機構　メンター連絡会議

～チームで育つクローバー研修会～

熊本県地域医療支援機構　キャリア支援セミナー

初心者向け！

「英語論文の書き方のコツ」

【講　師】　東京女子医科大学心臓血管外科
冨澤　康子　先生

【日　時】　2017年9月23日（土）　13時30分から15時

【場　所】　熊本大学医学部　山崎記念館

医療と医療者教育における

質的研究のための**プロトコル作成**と**SCAT**の

セミナー・ワークショップ in **熊本大学**

質的研究で

論文を書こう

講　師：大谷　尚　先生

名古屋大学大学院育発達科学研究科　教授

女性医師キャリア教育目標

１）医師の社会的使命（プロフェッショナリズム）

２）キャリアデザイン立案能力
（職業人としての将来設計）

３）職業に対する多様な価値観を受容する能力

４）支援に対する姿勢

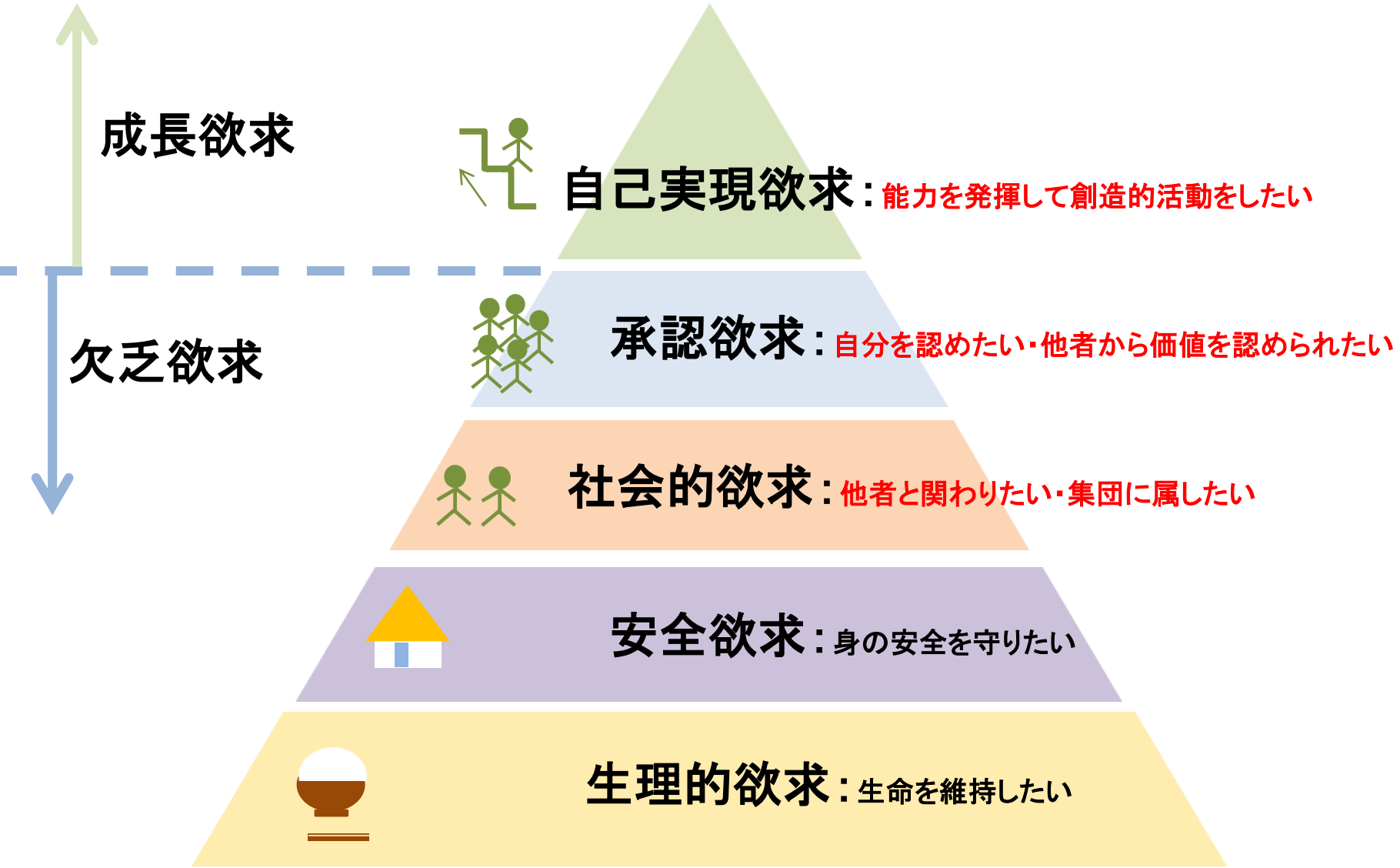
５）社会的性差の認識とその対応能力

学生講義

1学年：
テーマ「行動科学の視点で医師の男女共同参画・キャリアデザインを考える」
内容概略「複数の大学医学部医学科において不適切な入学者選抜が行われていた背景について考え、多様な価値観を受容し社会的性差に対応しつつキャリアデザインを立案する能力を身につける」

4学年：
テーマ「医師における男女共同参画とワークライフバランス」
内容概略「グループワークにより男女のキャリアについて考え、多様な価値観を受容し社会的性差に対応しつつキャリアデザインを立案する能力を身につける」

欲求5段階説：「人間の動機づけに関する理論」
（1943年にマズローが発表した論文）



「計画的偶発性理論」

スタンフォード大学　ジョン・D・クランボルツ教授が1999年に提唱。
「個人のキャリアの8割は予想しない偶発的なことによって決定される」とし、
その偶然を計画的に設計して自分のキャリアを良いものにしていこう
というキャリアパスに関するポジティブな考え方。

1.好奇心：たえず新しい学習の機会を模索し続けること

2.持続性：失敗に屈せず、努力し続けること

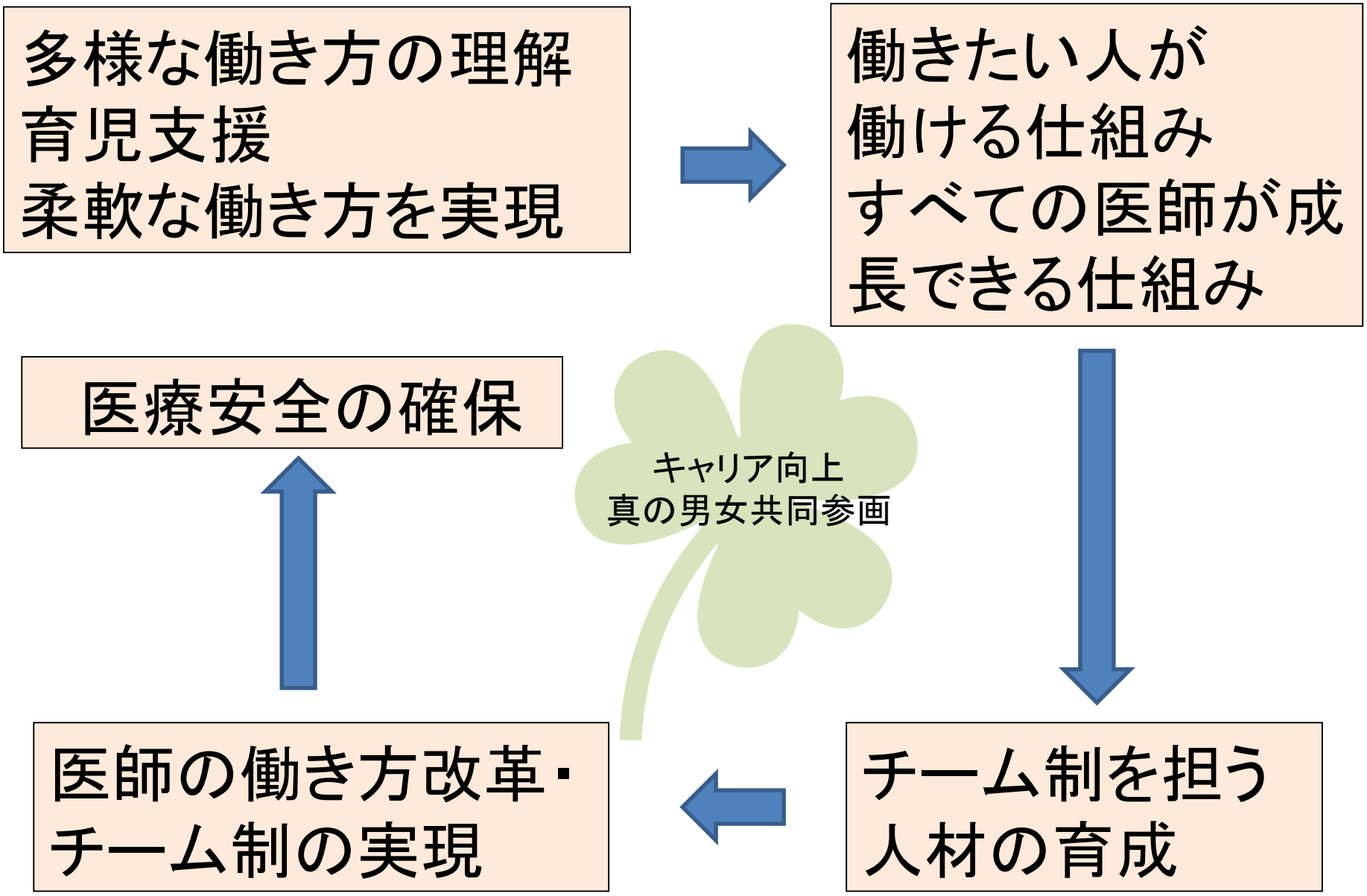
3.楽観性：新しい機会は必ず実現するとポジティブに考えること

4.柔軟性：こだわりを捨て、信念、概念、態度、行動を変えること

5.冒険心：結果が不確実でも、リスクを取って行動を起こすこと

引用元：ジョン・D・クランボルツ, A.S.レヴィン著,花田光世訳, 大木紀子訳, 宮地夕紀子訳
（2005）,『その幸運は偶然ではないんです！』,ダイヤモンド社

平成	地域医療支援機構	熊本県医師会	熊本市医師会	熊本大学病院
30年度	メンター連絡会議 （年2回）	男女共同参画委員会	メディッコクラブ	男女共同参画推進委員会
	医学生、研修医等をサポートするための会			男女共同参画コーディネーターの会
	メンター制度	地域における女性医師支援懇談会 ～クローバーの会～		育児介護支援情報会
	お留守番医師制度	女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会		
	マタニティ白衣貸出			
	キャリア支援セミナー （年2回）			
	1学年講義 4学年講義			
	冊子CLOVER第3版			
	アンケート「医師の働き方改革に関する調査」			
	クローバーセミナー			


多様な働き方の理解
育児支援
柔軟な働き方を実現
働きたい人が
働ける仕組み
すべての医師が成
長できる仕組み
医療安全の確保
キャリア向上
真の男女共同参画
医師の働き方改革・
チーム制の実現
チーム制を担う
人材の育成